

近畿厚生局長 殿

開設者名 国立大学法人
学長 福田 秀 樹

印

神戸大学医学部附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法(昭和23年法律第205号)第12条の3の規定に基づき、平成 22 年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	114 人
--------	-------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法 → 別紙参照(様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績 → 別紙参照(様式第13)

7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

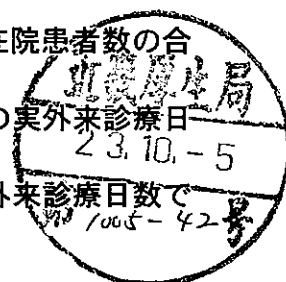
職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	535 人	238 人	655.5 人	看護補助者	2 人	診療エックス線技師	0 人
歯科医師	18 人	19 人	35.1 人	理学療法士	13 人	臨床検査技師	63 人
薬剤師	49 人	8 人	57.0 人	作業療法士	6 人	臨床衛生検査技師	1 人
保健師	0 人	0 人	0.0 人	視能訓練士	12 人	検査その他	0 人
助産師	32 人	0 人	32.0 人	義肢装具士	0 人	あん摩マッサージ指	0 人
看護師	790 人	19 人	805.2 人	臨床工学技士	27 人	医療社会事業従事者	7 人
准看護師	0 人	1 人	0.6 人	栄養士	0 人	その他の技術員	34 人
歯科衛生士	1 人	2 人	3.0 人	歯科技工士	1 人	事務職員	205.7 人
管理栄養士	6 人	5 人	11.0 人	診療放射線技師	44 人	その他の職員	16 人

- (注) 1 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。
- 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
- 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数
歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	813.9 人	15.9 人	829.8 人
1日当たり平均外来患者数	1,793.3 人	79.8 人	1,880.6 人
1日当たり平均調剤数			1,764.00 剤

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
- 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者数延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
- 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。



(様式第10)

高度の医療の提供の実績

1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
インプラント義歯	25人
先天性血液凝固異常症の遺伝子診断	0人
成長障害のDNA診断	0人
腹腔鏡補助下膵体尾部切除又は核出術	2人
抗悪性腫瘍剤治療における薬剤耐性遺伝子検査	0人
エキシマレーザー冠動脈形成術	0人
家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	1人
色素性乾皮症の遺伝子診断	2人
肝切除手術における画像支援ナビゲーション	0人
内視鏡的大腸粘膜下層剥離術	78人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	0人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名	根治的前立腺全摘除術における内視鏡下手術用ロボット支援	取扱患者数	16人
当該医療技術の概要 手術支援ロボット(da Vinci)を用いた腹腔鏡下根治的前立腺摘除術は、低侵襲であり、癌の根治性、尿禁性、男性機能温存について良好な結果が得られるものである。			
医療技術名	肝腫瘍に対する腹腔鏡(補助)下肝切除	取扱患者数	1人
当該医療技術の概要 腹腔鏡下肝切除術は、腹腔鏡を用いることにより、従来の開腹による肝切除術よりも低侵襲の手術を行うことができるものである。			
医療技術名	手術支援ロボットを用いた腹腔鏡補助下胃切除	取扱患者数	2人
当該医療技術の概要 手術支援ロボット(da Vinci)を用いることにより、通常開腹手術に近い感覚で、より精確、緻密なリンパ節郭清操作が可能となるものである。			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

高度の医療の提供の実績

4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱患者数	疾患名	取扱患者数
・ベーチェット病	95人	・膿疱性乾癬	2人
・多発性硬化症	59人	・広範脊柱管狭窄症	3人
・重症筋無力症	90人	・原発性胆汁性肝硬変	43人
・全身性エリテマトーデス	324人	・重症急性膵炎	13人
・スモン	1人	・特発性大腿骨頭壊死症	57人
・再生不良性貧血	27人	・混合性結合組織病	52人
・サルコイドーシス	59人	・原発性免疫不全症候群	7人
・筋萎縮性側索硬化症	23人	・特発性間質性肺炎	8人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	227人	・網膜色素変性症	41人
・特発性血小板減少性紫斑病	39人	・プリオン病	0人
・結節性動脈周囲炎	36人	・肺動脈性肺高血圧症	21人
・潰瘍性大腸炎	82人	・神経線維腫症	23人
・大動脈炎症候群	36人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・ビュルガー病	25人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	4人
・天疱瘡	32人	・慢性血栓塞栓性肺高血圧症	28人
・脊髄小脳変性症	64人	・ライソゾーム病	8人
・クローン病	31人	・副腎白質ジストロフィー	1人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	4人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	0人
・悪性関節リウマチ	22人	・脊髄性筋萎縮症	4人
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、 大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病)	145人	・球脊髄性筋萎縮症	4人
・アミロイドーシス	4人	・慢性炎症性脱髄性多発神経炎	23人
・後縦靭帯骨化症	29人	・肥大型心筋症	15人
・ハンチントン病	2人	・拘束型心筋症	0人
・モヤモヤ病(ウリス動脈輪閉塞症)	16人	・ミトコンドリア病	9人
・ウェゲナー肉芽腫症	13人	・リンパ脈管筋腫症(LAM)	4人
・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	124人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	1人
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリブ橋 小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)	47人	・黄色靭帯骨化症	0人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	2人	・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、 ADH分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、 クッシング病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	145人

(注)「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

1658

516

高度の医療の提供の実績

5 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・画像支援ナビゲーション手術	・
・脊髄性筋萎縮症のDNA診断	・
・実物大臓器立体モデルによる手術計画	・
・超音波骨折治療法	・
・眼底3次元画像解析	・
・内視鏡下小切開泌尿器手術	・
・画像支援ナビゲーションシステムによる内視鏡下鼻内副鼻腔手術	・
・腋窩リンパ節郭清術の実施前におけるセンチネルリンパ節の同定及び生検	・
・悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の同定及び転移の検索	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注)「施設基準等の種類」欄には、業務報告を行う3年前の4月以降に、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

6 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ② 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	週3
部 検 の 状 況	部検症例数 69 例 / 部検率 22.50%

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
メタゲノム解析およびメタボローム解析を用いた総合的大腸がん診断システムの開発	吉田 志栄	消化器内科学、消化器内科、ICMRT(東)難治疾患病態解析学、光学医療治療部	950,000	補委 日本学術振興会
アリアルハイドロカーボン受容体を介したNASHの新たな進展機構の解明	三木 章	消化器内科学、消化器内科、ICMRT(東)難治疾患病態解析学、光学医療治療部	950,000	補委 日本学術振興会
IPS細胞の椎間板変性治療への応用と生体内IPS細胞バンク作成の試み	角谷賢一朗	整形外科学、整形外科、リハビリテーション部	950,000	補委 日本学術振興会
大腸菌の臨床株のefflux pump遺伝子発現と抗菌薬耐性の相関	安福 富彦	腎泌尿器科学、泌尿器科	600,000	補委 日本学術振興会
認知機能関連遺伝子同定と機能解析	戸田 達史	分子脳科学	3,700,000	補委 日本学術振興会
ヘリコバクターピロリ感染胃発癌における菌-宿主間クロストークのメタボローム解析	東 健	消化器内科学、消化器内科、ICMRT(東)難治疾患病態解析学、光学医療治療部	3,600,000	補委 日本学術振興会
ヘリコバクター属細菌感染と消化器疾病構造の疫学調査研究	東 健	消化器内科学、消化器内科、ICMRT(東)難治疾患病態解析学、光学医療治療部	5,800,000	補委 日本学術振興会
成人GH分泌不全症をモデルとした非アルコール性脂肪性肝炎の病態解明と治療法の開発	千原 和夫	糖尿病・代謝・内分泌内科学、糖尿病・内分泌内科	2,700,000	補委 日本学術振興会
陽子線・炭素線の生物学的効果に関する基礎的比較・検討	菱川 良夫	放射線医学、放射線科、放射線部、放射線腫瘍科、画像診断学部門	4,100,000	補委 日本学術振興会
原発性肝癌に対する陽子線と炭素イオン線の無作為比較試験	村上 昌雄	放射線医学、放射線科、放射線部、放射線腫瘍科、画像診断学部門	3,200,000	補委 日本学術振興会
CNV解析による先天性腎尿路奇形の新規原因遺伝子同定と遺伝子診断システムの確立	飯島 一誠	小児科学、小児科、周産母子センター(子)、親と子の心療部	4,100,000	補委 日本学術振興会
Duchenne型筋ジストロフィーに合併する精神発達遅滞に関する新規遺伝子群	松尾 雅文	小児科学、小児科、周産母子センター(子)、親と子の心療部	4,600,000	補委 日本学術振興会
遺伝子医療の推進における薬剤師の戦略的活用	平井みどり	薬物動態学、薬剤学、薬剤部	3,500,000	補委 日本学術振興会
椎間板変性と関連する腰痛性疾患の病態の解明と最小侵襲治療システムの開発	西田康太郎	整形外科学、整形外科、リハビリテーション部	3,900,000	補委 日本学術振興会
眼圧依存性視神経障害の発症メカニズムの解明と他覚的解析方法の確立	根木 昭	眼科学、眼科	5,900,000	補委 日本学術振興会
キャリアー細胞を用いたアデノウイルスベクターによる頭頸部癌の遺伝子治療	丹生 健一	耳鼻咽喉科頭頸部外科学、耳鼻咽喉・頭頸部外科	4,200,000	補委 日本学術振興会
脱細胞化神経をバイオスキャフォールドとする新しいハイブリッド型人工神経の開発	寺師 浩人	形成外科学、形成外科、美容外科	3,300,000	補委 日本学術振興会
胃粘膜幹細胞におけるCd ₂ の機能解析	横崎 宏	病理学	700,000	補委 日本学術振興会
骨髄由来間葉系幹細胞とがん細胞の相互作用：幹細胞性獲得と浸潤・転移能に及ぼす影響	仙波 秀峰	病理学	1,300,000	補委 日本学術振興会
臨床・基礎融合研究による動脈硬化不安定粥腫ないしその破綻の新規診断法の開発	志手 淳也	循環器内科学、循環器内科、冠動脈疾患治療部、不整脈先端治療学部門(寄附講座)	1,100,000	補委 日本学術振興会

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
血清中血管内皮リパーゼ酵素活性の測定法確立と血清HDL値の関連の検討	石田 達郎	循環器内科学、循環器内科、冠動脈疾患治療部、不整脈先端治療学部門（寄附講座）	1,300,000	（補委）日本学術振興会
スフィンゴシンを介した気道粘液産生の制御	西村 善博	呼吸器内科学、呼吸器内科	1,500,000	（補委）日本学術振興会
320列領域検出器型CTを用いた閉塞性肺疾患への抗炎症薬の効果	小谷 義一	呼吸器内科学、呼吸器内科	700,000	（補委）日本学術振興会
IgG-Fc受容体を介した免疫複合体の細胞内輸送システムと免疫制御機構の解明	吉田 優	消化器内科学、消化器内科、ICMRT（東）難治疾患病態解析学、光学医療治療部	1,100,000	（補委）日本学術振興会
質量分析機器を用いた肝がんの超早期診断方法の開発	瀬尾 靖	消化器内科学、消化器内科、ICMRT（東）難治疾患病態解析学、光学医療治療部	1,100,000	（補委）日本学術振興会
脂肪滴蛋白FSP27が可能にする効率的な細胞内脂肪滴蓄積の分子メカニズムの解明	田守 義和	糖尿病・代謝・内分泌内科学、糖尿病・内分泌内科	900,000	（補委）日本学術振興会
筋と骨ミネラル代謝の相互関連の解明	梶 博史	糖尿病・代謝・内分泌内科学、糖尿病・内分泌内科	1,000,000	（補委）日本学術振興会
新規アディポカイン、ケマリンの糖尿病発症における役割の解明	高橋 路子	糖尿病・内分泌内科学、糖尿病・内分泌内科	1,500,000	（補委）日本学術振興会
カベオラ膜結合型ビタミンD受容体を介する神経-骨-免疫系による造血制御の解明	松井 利充	血液内科学、血液内科	1,300,000	（補委）日本学術振興会
3.0TMR装置による新たな肺癌核磁気共鳴（MR）診断法の開発	大野 良治	放射線医学、放射線科、放射線部、放射線腫瘍科、画像診断学部門	400,000	（補委）日本学術振興会
3テスラ磁気共鳴装置による関節軟骨移植療法の非侵襲的診断法の開発	藤井 正彦	放射線医学、放射線科、放射線部、放射線腫瘍科、画像診断学部門	100,000	（補委）日本学術振興会
320列領域検出器型CTを用いた慢性閉塞性肺疾患・気管支喘息の形態機能診断法開発	竹中 大祐	放射線医学、放射線科、放射線部、放射線腫瘍科、画像診断学部門	700,000	（補委）日本学術振興会
320列領域検出器型CTを用いた肝胆膵悪性腫瘍における形態・機能融合診断法の開発	吉川 武	放射線医学、放射線科、放射線部、放射線腫瘍科、画像診断学部門	500,000	（補委）日本学術振興会
オートファジーを標的とした肺癌に対する集学的な新規放射線化学療法の開発	岡本 欣晃	放射線医学、放射線科、放射線部、放射線腫瘍科、画像診断学部門	1,000,000	（補委）日本学術振興会
多軸拡散テンソル画像による統合失調症の画像解析の検討	小西 淳也	放射線医学、放射線科、放射線部、放射線腫瘍科、画像診断学部門	2,000,000	（補委）日本学術振興会
塩酸ドネペジルを用いた放射線治療後の高次脳機能低下症に対する新規治療法の開発	佐々木良平	放射線医学、放射線科、放射線部、放射線腫瘍科、画像診断学部門	1,100,000	（補委）日本学術振興会
筋ジストロフィーのアンチセンス治療におけるシグナル伝達因子の動態に関する研究	竹島 泰弘	小児科学、小児科、周産母子センター（子）、親と子の心療部	900,000	（補委）日本学術振興会
アレルギー性及び光アレルギー性評価の多項目代替試験法の開発	尾藤 利憲	皮膚科学、皮膚科	1,400,000	（補委）日本学術振興会
悪性黒色腫、乾癬、円形脱毛症に対するIL-27の治療的有用性についての基礎的検討	永井 宏	皮膚科学、皮膚科	2,000,000	（補委）日本学術振興会
悪性黒色腫形成・増殖に関わるシグナルの同定、特に紫外線誘発黒色腫形成機序の解明	船坂 陽子	皮膚科学、皮膚科	2,200,000	（補委）日本学術振興会

小計 累計
20 40

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
自殺行動に関連したメタボロミクスによるバイオマーカーの探索	笹田 徹	精神医学、精神科神経科	1,900,000	補委 日本学術振興会
妊娠の進行に伴う胎盤の組織変化と生体必須物質透過性との関連	平野 剛	薬物動態学、薬剤学、薬剤部	900,000	補委 日本学術振興会
腫瘍抗原特異的CD4+T細胞の効率的な誘導と生体内維持による癌免疫療法の確立	山下 公大	食道胃腸外科学、食道胃腸外科	1,000,000	補委 日本学術振興会
血管新生誘導による移植膵島の生着改善効果の検討	辻村 敏明	肝胆膵外科学、肝胆膵外科、救急・集中治療センター	800,000	補委 日本学術振興会
肝癌切除後再発高危険群に対する高用量肝局所化学療法の再発防止効果の研究	具 英成	肝胆膵外科学、肝胆膵外科、救急・集中治療センター	1,100,000	補委 日本学術振興会
婦人科悪性腫瘍におけるリガンド非依存性エストロゲン受容体(ER)活性化機構の解明	須藤 保	肝胆膵外科学、肝胆膵外科、救急・集中治療センター	1,200,000	補委 日本学術振興会
糖尿病の再生医療を目指した成体幹組織幹細胞の分離・増殖に関する研究	堀 裕一	肝胆膵外科学、肝胆膵外科、救急・集中治療センター	1,400,000	補委 日本学術振興会
肝門部胆管癌に対する吸収性スぺーサーを用いた手術と粒子線による2段階治療	福本 巧	肝胆膵外科学、肝胆膵外科、救急・集中治療センター	1,200,000	補委 日本学術振興会
小口径人工血管(2mm)吻合部狭窄に対するピオグリタゾンの抑制効果	岡田 健次	心臓血管外科学、心臓血管外科	1,000,000	補委 日本学術振興会
肺腺癌浸潤における宿主由来線維芽細胞の役割に関する研究	眞庭 謙昌	心臓血管外科学、心臓血管外科	1,300,000	補委 日本学術振興会
ニューラルネットワーク制御による多指機構を有する5指駆動型筋電義手の開発	陳 隆明	整形外科学、整形外科、リハビリテーション部	1,400,000	補委 日本学術振興会
生体吸収性スキャフォールドによる細胞培養移植を要しない肩腱板再生	国分 毅	整形外科学、整形外科、リハビリテーション部	1,600,000	補委 日本学術振興会
幹細胞動員因子を用いた関節軟骨韧带再生-幹細胞を基盤とした再生医療-	黒田 良祐	整形外科学、整形外科、リハビリテーション部	1,300,000	補委 日本学術振興会
ホウ素中性子捕捉療法を用いた明細胞肉腫の治療方法の開発	藤本 卓也	整形外科学、整形外科、リハビリテーション部	1,400,000	補委 日本学術振興会
軸索再生阻害因子の抑制による顔面神経再生の誘導	谷口 理章	脳神経外科学、脳神経外科	1,000,000	補委 日本学術振興会
高輝度放射光のマイクロビーム照射が脳腫瘍を選択的に壊死させる機序について	近藤 威	脳神経外科学、脳神経外科	1,200,000	補委 日本学術振興会
多点節接触力覚呈示脳モデルの基礎的研究	藤田 敦史	脳神経外科学、脳神経外科	1,100,000	補委 日本学術振興会
グリオーマの予後を規定するマイクロRNAの同定と新たな治療戦略の構築	篠山 隆司	脳神経外科学、脳神経外科	1,500,000	補委 日本学術振興会
狭義加齢黄斑変性症とポリープ状脈絡膜血管症におけるブルッフ膜構成分子遺伝子多型	本田 茂	眼科学、眼科	800,000	補委 日本学術振興会
糖尿病網膜血管病変の発生と進展に及ぼす網膜神経組織変性の影響	中村 誠	眼科学、眼科	800,000	補委 日本学術振興会

小計 累計
20 60

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
ヒト乳頭腫ウイルス遺伝子を標的とした頭頸部癌に対する遺伝子治療	大月 直樹	耳鼻咽喉科頭頸部外科学、耳鼻咽喉・頭頸部外科	900,000	補委 日本学術振興会
表在性膀胱癌の再発関連分子の同定とそれを標的とした新規治療法の開発	三宅 秀明	腎泌尿器科学、泌尿器科	1,500,000	補委 日本学術振興会
TDT解析を用いた日本人子宮内膜症発症関連遺伝子の解明	吉田 茂樹	産科婦人科学、産科婦人科、周産母子センター	100,000	補委 日本学術振興会
Sox4による子宮筋腫発育制御機構に及ぼすSPRMの作用機序の解明	小原 範之	産科婦人科学、産科婦人科、周産母子センター	900,000	補委 日本学術振興会
脈管奇形病変における血管とリンパ管の客観的識別及びその3次元構造の解明と臨床応用	一瀬 晃洋	形成外科学、形成外科、美容外科	200,000	補委 日本学術振興会
銀イオンが創傷治癒機転に及ぼす影響の分子生物学的解析—創傷治癒を促進させるか—	皐月 玲子	形成外科学、形成外科、美容外科	500,000	補委 日本学術振興会
リンパ管内皮細胞の分子生物学的解析～プロスタノイドレセプターを巡って～	野村 正	形成外科学、形成外科、美容外科	2,000,000	補委 日本学術振興会
顔面神経—舌下神経クロスリンク型神経移植術における神経回路再構築の機序を探る	橋川 和信	形成外科学、形成外科、美容外科	1,300,000	補委 日本学術振興会
末梢神経損傷後の脊椎マイクログリアで増加するP2Y受容体の疼痛への関与	柳本富士雄	麻酔科学、麻酔科、集中治療部	1,500,000	補委 日本学術振興会
妊娠中の吸入麻酔薬暴露が出生後の仔の脳神経発達に及ぼす影響	植木 正明	麻酔科学、麻酔科、集中治療部	1,400,000	補委 日本学術振興会
漢方腹診書・鍼灸流儀書に関する書誌研究	長野 仁	小児科学分野ゲノム医療実践学部門	500,000	補委 日本学術振興会
鍼刺激による骨格筋幹細胞の増殖誘導を利用した治療法の開発	高岡 裕	小児科学分野ゲノム医療実践学部門	1,500,000	補委 日本学術振興会
点字文書提供システムを使った点訳文書の整備と病院内運用体制の構築	大島 敏子	看護部	900,000	補委 日本学術振興会
関節リウマチ患者における概日リズム変化と睡眠障害の解析	柱本 照	リウマチ学(寄附講座)	600,000	補委 日本学術振興会
マイクロRNAによる関節リウマチの新規診断・治療法の開発	中町 祐司	検査部	1,200,000	補委 日本学術振興会
関節リウマチにおけるマイクロRNAによるインテグリンの制御に関する研究	河野 誠司	検査部	1,200,000	補委 日本学術振興会
均衡型および不均衡型転座の解析に基づく造血器腫瘍の発症機序の解明	山本 克也	腫瘍・血液内科	1,900,000	補委 日本学術振興会
高齢者糖尿病へのチアソリジン、インクレチンの認知症発症抑制効果に関する縦断研究	櫻井 孝	総合内科	1,400,000	補委 日本学術振興会
ホルモン療法および抗癌剤抵抗性前立腺癌に対するIGF-1R標的治療	古川 順也	腎泌尿器科学、泌尿器科	1,230,000	補委 日本学術振興会
インクレチンとインスリンシグナルペプチドを用いた1型糖尿病の免疫寛容の誘導	荒井 隆志	総合内科	1,230,000	補委 日本学術振興会

小計 累計
20 80

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
MR内視鏡の開発	東 健	消化器内科学、消化器内科、ICMRT(東)難治疾患病態解析学、光学医療治療部	1,800,000	補委 日本学術振興会
Duchenne型筋ジストロフィーは低分子化合物により治療できるか?	松尾 雅文	小児科学、小児科、周産母子センター(子)、親と子の心療部	3,000,000	補委 日本学術振興会
頸椎症性脊髄症に対する低侵襲手術システムの開発	西田康太郎	整形外科学、整形外科、リハビリテーション部	1,900,000	補委 日本学術振興会
無血清線維芽細胞培養方法の確立	寺師 浩人	形成外科学、形成外科、美容外科	1,200,000	補委 日本学術振興会
PVAハイドロゲルを基材とした新しい小口径人工血管の開発	田原 真也	形成外科学、形成外科、美容外科	1,600,000	補委 日本学術振興会
糖鎖異常による筋ジストロフィーと脳発達障害の分子病態解明と治療法開発	小林 千浩	分子脳科学	7,400,000	補委 文部科学省
光学的力学的センシング技術による実時間的画像誘導手術システムの開発	杉本 真樹	消化器内科学、消化器内科、ICMRT(東)難治疾患病態解析学、光学医療治療部	6,200,000	補委 文部科学省
筋形成・維持におけるフクテン依存ジストグリカン糖鎖の役割と筋ジストロフィー病態	金川 基	分子脳科学	1,400,000	補委 文部科学省
レトロトランスポゾン発現調整メカニズムの解明	鹿野 博電	分子脳科学	2,200,000	補委 文部科学省
口腔扁平上皮癌における癌細胞-間質細胞間の接触による相互作用	宇佐美 悠	病理学	1,500,000	補委 文部科学省
HDLの抗動脈硬化作用におけるELの機能解析	原 哲也	循環器内科学、循環器内科、冠動脈疾患治療部、不整脈先端治療学部門(寄附講座)	1,600,000	補委 文部科学省
母親の免疫状態が子供の気管支喘息発症に与える影響	小林 和幸	呼吸器内科学、呼吸器内科	1,400,000	補委 文部科学省
好塩基球上のFcεレセプターを介した気管支喘息の制御	船田 泰弘	呼吸器内科学、呼吸器内科	1,300,000	補委 文部科学省
質量分析計によるインターフェロン・リパビリン療法に対する治療効果予測因子の同定	矢野 嘉彦	消化器内科学、消化器内科、ICMRT(東)難治疾患病態解析学、光学医療治療部	1,300,000	補委 文部科学省
消化管癌治療に対するMR内視鏡システムを用いた新たな治療支援技術の開発	森田 圭紀	消化器内科学、消化器内科、ICMRT(東)難治疾患病態解析学、光学医療治療部	1,600,000	補委 文部科学省
メタボローム解析によるアリアル炭水素受容体依存的な生体内代謝変動の評価	西海 信	消化器内科学、消化器内科、ICMRT(東)難治疾患病態解析学、光学医療治療部	1,300,000	補委 文部科学省
質量分析計を用いたメタボローム解析による大腸がんバイオマーカーの探索	奥野 達哉	消化器内科学、消化器内科、ICMRT(東)難治疾患病態解析学、光学医療治療部	1,900,000	補委 文部科学省
小胞体ストレスによる膵β細胞量調節機構	松田 友和	糖尿病・内分泌内科学、糖尿病・内分泌内科	1,200,000	補委 文部科学省
新規インスリン分泌能評価法の開発およびその遺伝因子との関連に関する研究	廣田 勇士	糖尿病・内分泌内科学、糖尿病・内分泌内科	1,000,000	補委 文部科学省
低出生体重後の膵β細胞量調節機構の解明	橋本 尚子	糖尿病・内分泌内科学、糖尿病・内分泌内科	1,100,000	補委 文部科学省

小計 累計
20 100

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
EGFR阻害剤とDNA二重鎖切断修復に関する基礎的研究	西村 英輝	放射線医学、放射線科、放射線部、放射線腫瘍科、画像診断学部門	1,500,000	(補) 文部科学省 委
円筒状バルーンを用いた大動脈解離に対する新たな血管内治療法の開発	山口 雅人	放射線医学、放射線科、放射線部、放射線腫瘍科、画像診断学部門	1,200,000	(補) 文部科学省 委
呼吸器機能画像における低線量画像法の開発	神山 久信	放射線医学、放射線科、放射線部、放射線腫瘍科、画像診断学部門	1,100,000	(補) 文部科学省 委
Ad-p53遺伝子治療併用粒子線治療に関する基礎的研究	宮脇 大輔	放射線医学、放射線科、放射線部、放射線腫瘍科、画像診断学部門	1,000,000	(補) 文部科学省 委
ジストロフィン遺伝子に挿入された動く遺伝子に関する研究	栗野 宏之	小児科学、小児科、周産母子センター(子)、親と子の心療部	1,400,000	(補) 文部科学省 委
子宮内胎児発育遅延の発症における胎盤形成遺伝子の関与に関する研究	森岡 一朗	小児科学、小児科、周産母子センター(子)、親と子の心療部	1,200,000	(補) 文部科学省 委
腫瘍免疫および腫瘍ワクチン免疫機構におけるIL-17産生細胞の役割の検討	鬼木俊太郎	皮膚科学、皮膚科	1,000,000	(補) 文部科学省 委
皮膚炎症を制御する多彩な因子に関する研究	福永 淳	皮膚科学、皮膚科	1,600,000	(補) 文部科学省 委
死後脳研究に基づいた統合失調症候補遺伝子の同定	福武 将映	精神医学、精神科神経科	1,300,000	(補) 文部科学省 委
ストレス応答を制御するHPA系に着目した自殺関連遺伝子の同定	菱本 明豊	精神医学、精神科神経科	1,600,000	(補) 文部科学省 委
過小グラフトを用いた成人生体肝移植の安全性向上に関する研究	尾形 哲	肝胆膵外科学、肝胆膵外科、救急・集中治療センター	1,000,000	(補) 文部科学省 委
低出力超音波パルスが新鮮骨折と難治性骨折の治療に及ぼす作用についての生物学的検討	新倉 隆宏	整形外科学、整形外科、リハビリテーション部	900,000	(補) 文部科学省 委
軟骨細胞におけるSIRT1の役割	松下 雄彦	整形外科学、整形外科、リハビリテーション部	1,000,000	(補) 文部科学省 委
胚様体形成を介さないマウスiPS細胞の骨分化誘導法の確立と骨再生への応用	李 相亮	整形外科学、整形外科、リハビリテーション部	1,800,000	(補) 文部科学省 委
椎間板髄核細胞のアポトーシスを誘発する遺伝子シグナル伝達の解明	前野耕一郎	整形外科学、整形外科、リハビリテーション部	1,600,000	(補) 文部科学省 委
ABCトランスポーターの網膜血管新生における役割の解明	楠原仙太郎	眼科学、眼科	1,900,000	(補) 文部科学省 委
経静脈的蝸牛への骨髄間質幹細胞移植	谷本 均	耳鼻咽喉科頭頸部外科学、耳鼻咽喉・頭頸部外科	800,000	(補) 文部科学省 委
fMRIと近赤外線酸素モニターを用いた嗅覚の中樞機構解明に関する研究	土井 清司	耳鼻咽喉科頭頸部外科学、耳鼻咽喉・頭頸部外科	500,000	(補) 文部科学省 委
COX2制限増殖型アデノウイルスベクターを用いた頭頸部癌に対する遺伝子治療	中川 貴博	耳鼻咽喉科頭頸部外科学、耳鼻咽喉・頭頸部外科	1,600,000	(補) 文部科学省 委
音響外傷性難聴の病態解明および新しい治療法の開発	山下 大介	耳鼻咽喉科頭頸部外科学、耳鼻咽喉・頭頸部外科	1,200,000	(補) 文部科学省 委

小計 累計
20 120

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
限局性前立腺癌における微小リンパ節転移の検出とその臨床病理学的意義に関する検討	倉橋 俊史	腎泌尿器科学、泌尿器科	1,200,000	(補委) 文部科学省
膀胱癌進展の分子機構におけるAurora-Aの役割の解明および新規治療の開発	酒井 伊織	腎泌尿器科学、泌尿器科	1,700,000	(補委) 文部科学省
前立腺癌のホルモン非依存性進展におけるInterleukin-6の役割の解明	寺川 智章	腎泌尿器科学、泌尿器科	1,700,000	(補委) 文部科学省
ストレス関連新規CRHファミリーペプチド及び受容体の卵巣機能に与える影響の解析	中林 幸士	産科婦人科学、産科婦人科、周産母子センター	1,500,000	(補委) 文部科学省
新しい脱細胞化技術による小口径人工血管の開発～その実用化を目指して～	榊原 俊介	形成外科学、形成外科、美容外科	2,200,000	(補委) 文部科学省
静脈奇形の脂肪酸解析～静脈奇形研究モデルの確立を目指して～	江尻 浩隆	形成外科学、形成外科、美容外科	700,000	(補委) 文部科学省
新生児期マウスへの吸入麻酔薬暴露が脳神経栄養因子に与える影響	森下 淳	麻酔科学、麻酔科、集中治療部	1,900,000	(補委) 文部科学省
唾液を用いたp53変異遺伝子検出による口腔癌診断法の臨床応用	小松原秀紀	口腔外科学、歯科口腔外科	1,200,000	(補委) 文部科学省
無細胞性真皮マトリックス上での複合粘膜炎培養法を応用した新しい癌浸潤モデルの開発	重田 崇至	口腔外科学、歯科口腔外科	800,000	(補委) 文部科学省
病院向け自動点読プログラムの開発	菅野 亜紀	小児科学分野ゲノム医療実践学部門	900,000	(補委) 文部科学省
慢性腎臓病における心臓病進展と酸化ストレスの影響	藤井 秀教	腎・血液浄化センター、腎臓内科学、腎臓内科	1,500,000	(補委) 文部科学省
糖化最終産物受容体の低回転骨における役割の解明	濱田 康弘	栄養管理部	2,200,000	(補委) 文部科学省
胃がんにおけるPI3K経路活性化機構の解明とキナーゼ阻害薬の個別化治療への応用	向原 徹	腫瘍・血液内科	1,600,000	(補委) 文部科学省
計算解剖モデルを利用した診断治療・教育・遠隔支援システムの開発	杉本 真樹	消化器内科学、消化器内科、ICMRT(東)難治疾患病態解析学、光学医療治療部	3,000,000	(補委) 文部科学省
成長ホルモン、IGF-1による非アルコール性脂肪性肝炎の治療応用	高橋 裕	糖尿病・代謝・内分泌内科学、糖尿病・内分泌内科	7,400,000	(補委) 文部科学省
最新技術を駆使した先天性腎尿路奇形の網羅的遺伝子解析と疾患データベースの構築	貝藤 裕史	小児科学、小児科、周産母子センター(子)、親と子の心療部	800,000	(補委) 文部科学省
骨軟部肉腫に対する長寿因子SIRT1を標的とした分子標的治療への応用	河本 旭哉	整形外科、整形外科、リハビリテーション部	500,000	(補委) 文部科学省
Olig-1、Olig-2遺伝子導入による悪性グリオーマ治療の試み	水川 克	脳神経外科学、脳神経外科	1,200,000	(補委) 文部科学省
嗅神経細胞の発生・再生におけるネクチン・ファミリーを中心とした分子機構の解明	勝沼紗矢香	耳鼻咽喉科頭頸部外科学、耳鼻咽喉・頭頸部外科	1,300,000	(補委) 文部科学省
パーキンソン病および認知機能関連分子とパーソナルゲノム解析	戸田 達史	分子脳科学	31,400,000	(補委) 文部科学省

小計 累計
20 140

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
感染・炎症によるゲノム不安定性と発がん機構	東 健	消化器内科学、消化器内科、ICMRT(東)難治疾患病態解析学、光学医療治療部	19,600,000	(補) 文部科学省 委
脂肪蓄積制御の生理と病理における遺伝子転写ネットワーク解析	小川 涉	糖尿病・内分泌内科学、糖尿病・内分泌内科	18,700,000	(補) 文部科学省 委
完全型ジストロフィンを発現させるDuchenne型筋ジストロフィーの治療法の開発	松尾 雅文	小児科学、小児科、周産母子センター(子)、親と子の心療部	15,900,000	(補) 厚生労働省 委
不育症治療に関する再評価と新たな治療法の開発に関する研究	山田 秀人	産科婦人科学、産科婦人科、周産母子センター	600,000	(補) 厚生労働省 委
神経皮膚症候群に関する調査研究(H20-難治一般-031)	苅田 典生	神経内科学	1,200,000	(補) 厚生労働省 委
皮膚バリア障害によるアレルギーマーチ発症機序解明に関する研究	古瀬 幹夫	細胞生物学	2,000,000	(補) 厚生労働省 委
神経皮膚症候群に関する調査研究(H20-難治一般-031)	錦織千佳子	皮膚科学、皮膚科	2,700,000	(補) 厚生労働省 委
新しい薬物療法の導入とその最適化に関する研究	南 博信	腫瘍内科学、腫瘍内科	3,200,000	(補) 厚生労働省 委
難治性疾患克服研究の評価ならびに研究の方向性に関する研究	苅田 典生	神経内科学	1,500,000	(補) 厚生労働省 委
早期前立腺がんにおける根治術後の再発に対する標準的治療法の確立に関する研究	藤澤 正人	腎泌尿器科学	250,000	(補) 厚生労働省 委
肝炎ウイルスによる発がん機構の解明に関する研究	堀田 博	微生物学	39,000,000	(補) 厚生労働省 委
C型肝炎ウイルスキャリア成立の分子基盤と新規治療薬開発のための基礎的研究	堀田 博	微生物学	11,000,000	(補) 厚生労働省 委
ワクチン戦略による麻疹および先天性風疹症候群の排除、およびワクチンで予防可能疾患の疫学並びにワクチンの有用性に関する基礎的臨床的研究	森 康子	臨床ウイルス学分野	2,000,000	(補) 厚生労働省 委
臓器移植患者の予後およびQOLの向上のための真菌やウイルス感染症の予防・診断・治療に関する研究	森 康子	臨床ウイルス学分野	4,500,000	(補) 厚生労働省 委
救急医療体制の推進に関する研究	石井 昇	災害・救急医学、救急部、救命救急科	400,000	(補) 厚生労働省 委
インフルエンザ脳症など重症インフルエンザの発症機序の解明とそれに基づく治療法、予防法の確立に関する研究	新矢 恭子	人獣共通感染症学	2,500,000	(補) 厚生労働省 委
造血幹細胞移植の有効性と安全性向上のための薬剤のエビデンスの確立に関する研究	松井 利充	血液内科学、血液内科	1,500,000	(補) 厚生労働省 委
脊髄障害防止の観点からみた胸部下行・胸腹部大動脈瘤外科治療ないしはステントグラフト治療体系の確立	大北 裕	心臓血管外科学	300,000	(補) 厚生労働省 委
肝炎ウイルスによる肝疾患発症の宿主要因と発症予防に関する研究	堀田 博	微生物学	3,500,000	(補) 厚生労働省 委
白斑・白皮症の本邦における診断基準及び治療指針の確立	錦織千佳子	皮膚科学、皮膚科	1,000,000	(補) 厚生労働省 委

小計 累計
20 160

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
孤発性パーキンソン病遺伝子同定と創薬・テラーメード研究	戸田 達史	神経内科学・分子脳科学	39,000,000	(補委) 厚生労働省
中性脂肪蓄積心血管症の発見-その疾患概念の確立、診断法、治療法の開発	戸田 達史	神経内科学・分子脳科学	200,000	(補委) 厚生労働省
神経変性疾患に関する調査研究	戸田 達史	神経内科学・分子脳科学	1,400,000	(補委) 厚生労働省
ウイルス性肝炎の病態に応じたウイルス測因子の解明と治療応用	堀田 博	微生物学	2,700,000	(補委) 厚生労働省
高悪性度筋層非浸潤癌に対する経尿道的膀胱腫瘍切除後の治療方針の確立に関する研究	藤澤 正人	腎泌尿器科学	250,000	(補委) 厚生労働省
鯉弓耳腎 (BOR) 症候群の遺伝子診断法の確立と診療体制モデル構築に関する研究	飯島 一誠	こども発育学 (寄附講座)	19,500,000	(補委) 厚生労働省
がんの腹膜播種に対する標準的治療の確立に関する研究	奥野 達哉	消化器内科	500,000	(補委) 厚生労働省
早期消化管がんに対する内視鏡的治療の安全性と有効性の評価に関する研究-粘膜下層浸潤臨床病期 I (T1N0M0) 食道がんに対するEMR/化学放射線療法併用療法の有効性に関する第II相試験: JCOG0508	森田 圭紀	消化器内科	300,000	(補委) 厚生労働省
切除不能進行・再発胃がんに対する個別化治療に関する研究	奥野 達哉	消化器内科	1,000,000	(補委) 厚生労働省
全新生児を対象とした先天性サイトメガロウイルス (CMV) 感染スクリーニング体制の構築に向けたパイロット調査と感染児臨床像の解析エビデンスに基づく治療指針の基盤策定	山田 秀人	産科婦人科学、産科婦人科、周産母子センター	1,400,000	(補委) 厚生労働省
プリオン病及び遅発性ウイルスに関する調査研究	堀田 博	微生物学	1,500,000	(補委) 厚生労働省
肝炎ウイルスと代謝・免疫系の相互作用に関する包括的研究	勝二 郁夫	微生物学	5,000,000	(補委) 厚生労働省
培養細胞感染系の確立されていない病原体の実験技術の開発と予防診断法に関する研究	勝二 郁夫	微生物学	4,000,000	(補委) 厚生労働省
ANCA関連血管炎のわが国における治療法の確立のための多施設協同前向き臨床研究	熊谷 俊一	免疫・感染症内科学	1,200,000	(補委) 厚生労働省
災害時高齢者医療の初期対応と救急搬送基準に関するガイドライン作成に関する研究	横野 浩一	総合内科学	2,200,000	(補委) 厚生労働省
膝痛患者に対する3.0テスラMRIを用いた高精度画像診断技術の確立と膝痛の増悪因子の解明に関する研究	黒坂 昌弘	整形外科	2,600,000	(補委) 厚生労働省
福山型筋ジストロフィーおよび類縁疾患のユニークな治療法開発と病態解明	戸田 達史	神経内科学・分子脳科学	27,300,000	(補委) 厚生労働省
重症難病患者の地域医療体制の構築に関する研究	戸田 達史	神経内科学・分子脳科学	2,000,000	(補委) 厚生労働省
急性冠症候群の疾患モデルウサギの開発及びバイオリソースの樹立	塩見 雅志	動物実験施設	9,443,000	(補委) 厚生労働省
糖尿病関連血管病 (動脈硬化・足病変) の早期診断・治療のための高感度分子イメージングプローブの開発	塩見 雅志	動物実験施設	500,000	(補委) 厚生労働省

小計 累計
20 180

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
糖尿病患者における心血管イベント発症に関する後ろ向きコホートに関する研究	大北 裕	心臓血管外科学	200,000	補委 厚生労働省
進行頭頸部がんに対する科学放射線療法を中心とした集学的治療の開発に関する研究	清田 尚臣	腫瘍・血液内科	800,000	補委 厚生労働省
Galloway-Mowat症候群(腎糸球体・脳異形成)診断基準作成のための実態調査	飯島 一誠	こども発育学(寄附講座)	2,000,000	補委 厚生労働省
術中大量出血時の凝固障害機序の解明と止血のための輸血療法の確立ー手術中の大量出血をいかにして防ぐかー	大北 裕	心臓血管外科学	500,000	補委 厚生労働省
鯉弓耳腎(BOR)症候群の遺伝子診断法の確立と診療体制モデル構築に関する研究	貝藤 裕史	小児科学、小児科、周産母子センター(子)、親子の心療部	1,000,000	補委 厚生労働省
構造生物学的アプローチによるアルツハイマー病の病態解明と分子標的治療の開発	廣明 秀一	構造生物学	5,000,000	補委 厚生労働省
間脳下垂体機能障害に関する調査研究	高橋 裕	糖尿病・内分泌内科学	2,000,000	補委 厚生労働省
網膜脈絡膜・視神経萎縮症に関する調査研究	根木 昭	眼科学、眼科	3,000,000	補委 厚生労働省
アミロイドーシスに関する調査研究	西 慎一	腎臓内科、腎・血液浄化センター	1,500,000	補委 厚生労働省
ゲノム解析によるパーキンソン病遺伝子同定と創薬・テララーメード研究	戸田 達史	神経内科学・分子脳科学	12,308,000	補委 厚生労働省
ステロイド依存性感音難聴の新しい診断法および診断基準に関する検討	山下 大介	耳鼻咽喉・頭頸部外科	500,000	補委 厚生労働省
がん診療連携拠点病院の機能のあり方及び全国レベルのネットワークの開発に関する研究	南 博信	腫瘍内科学、腫瘍内科	1,000,000	補委 厚生労働省
二国間交流事業(韓国:癌細胞ワクチンによるオリゴリティック・アデノウイルスの新規ドラッグデリバリー)	白川 利朗	感染制御学	1,200,000	補委 独立行政法人日本学術新興会 理事長 小野元之
眼部悪性リンパ腫の診療体制確立	安積 淳	眼科学、眼科	1,500,000	補委 独立行政法人国立がん研究センター
小児の免疫・アレルギー疾患の発症・重症化の機序と治療法についての研究	飯島 一誠	こども発育学(寄附講座)	1,000,000	補委 独立行政法人国立成育医療研究センター
ゲムシタピン不応胆道癌に対するゲムシタピンとオキサリプラチンの併用療法(GEMOX)の第II相試験	奥野 達哉	消化器内科学、消化器内科、ICMRT(東)難治疾患病態解析学、光学医療治療部	2,221,968	補委 財団法人しずおか産業創造機構
化学療法歴のない進行胃癌に対するTS-1+シスプラチン併用療法の5週サイクル法と3週サイクル法とのランダム化比較第III相試験(SOS Study)	奥野 達哉	消化器内科学、消化器内科、ICMRT(東)難治疾患病態解析学、光学医療治療部	630,000	補委 特定非営利活動法人西日本がん研究機構
切除不能・再発結腸/直腸がん初回化学療法	奥野 達哉	消化器内科学、消化器内科、ICMRT(東)難治疾患病態解析学、光学医療治療部	610,000	補委 特定非営利活動法人西日本がん研究機構
虚血性心疾患における心電図同期SPECT(QGS)検査に関する国内臨床データベース作成のための調査研究-3	川合 宏哉	地域社会医学・健康科学講座 総合臨床教育・育成学分野	241,500	補委 財団法人循環器病研究振興財団
頭頸部癌に対する術後化学放射線療法の開発	清田 尚臣	腫瘍・血液内科	1,300,000	補委 独立行政法人国立がん研究センター

小計 累計
20 200

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
膵がん切除後の補助化学療法における塩酸ゲムシタピン療法とS-1療法の第III相比較試験	具 英成	肝胆膵外科学、肝胆膵外科、救急・集中治療センター	840,000	補 委 財団法人しずおか産業創造機構
「Stage II 大腸癌に対する術後補助化学療法に関する研究」第III相臨床試験	黒田 大介	食道胃腸外科学、食道胃腸外科	546,000	補 委 財団法人先端医療振興財団
Stage II 大腸癌における分子生物・病理学的マーカーによる再発high-risk群とフッ化ピリミジン感受性群の選択に関する研究	黒田 大介	食道胃腸外科学、食道胃腸外科	477,750	補 委 財団法人先端医療振興財団
2型糖尿病患者を対象とした血管合併症抑制のための強化療法と従来治療とのランダム化比較試験	坂口 一彦	糖尿病・内分泌内科学、糖尿病・内分泌内科	1,800,000	補 委 財団法人国際協力医学研究振興財団
超低侵襲治療機器システムの研究開発 / 高精度X線治療機器の研究開発 / がんの超早期局在診断に対応した高精度X線治療システム研究開発	佐々木良平	放射線医学、放射線科、放射線部、放射線腫瘍科、画像診断学部門	3,180,000	補 委 株式会社アキュセラ（独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構・特定非営利活動法人インターベンションのエビデンスを創る会）
日本における薬剤溶出型ステントの無作為化臨床試験（J-DES s ERT）	志手 淳也	循環器内科学、循環器内科、冠動脈疾患治療部、不整脈先端治療学部門（寄附講座）	1,270,000	補 委 財団法人生産開発科学研究所
RESET試験・実地臨床におけるエペロリムス溶出性ステント（XIENCE VTM）とシロリムス溶出性ステント（CYPHER SELECTTM +ステント）の有効性および安全性についての多施設前向き無作為化オープンラベル比較試験	志手 淳也	循環器内科学、循環器内科、冠動脈疾患治療部、不整脈先端治療学部門（寄附講座）	200,000	補 委 特定非営利活動法人インターベンションのエビデンスを創る会
重症虚血肢患者を対象とした汎径靱帯以下動脈領域における末梢血管内治療（EVT）に関する多施設による12ヶ月追跡調査	新家 俊郎	循環器内科学、循環器内科、冠動脈疾患治療部、不整脈先端治療学部門（寄附講座）	20,000	補 委 支出負担行為担当官 文部科学省研究振興局
次世代生命体統合シミュレーションソフトウェアの研究開発	清野 進	糖尿病・内分泌内科学、糖尿病・内分泌内科	3,300,000	補 委 財団法人先端医療振興財団
国際連携による糖尿病遺伝素因の解明と新規な診断法の開発	清野 進	糖尿病・内分泌内科学、糖尿病・内分泌内科	5,500,000	補 委 財団法人先端医療振興財団
炎症性サイトカインを中心としたバイオマーカー研究	清野 進	糖尿病・内分泌内科学、糖尿病・内分泌内科	9,900,000	補 委 財団法人先端医療振興財団
企業勤務者を対象とした代謝改善介入研究	清野 進	糖尿病・内分泌内科学、糖尿病・内分泌内科	1,100,000	補 委 独立行政法人科学技術振興機構
糖尿病の病因および病態生理における膵β細胞の役割	清野 進	糖尿病・内分泌内科学、糖尿病・内分泌内科	2,000,000	補 委 独立行政法人科学技術振興機構
糖代謝恒常性を維持する細胞機能の制御機構の解明	清野 進	糖尿病・内分泌内科学、糖尿病・内分泌内科	78,000,000	補 委 独立行政法人科学技術振興機構
点字と触地図による視覚障害者支援システムの研究開発（101707012）	高岡 裕	医療情報部	15,255,500	補 委 総務省
筋ジストロフィーの臨床試験実施体制構築に関する研究	竹島 泰弘	小児科学、小児科、周産母子センター（子）、親と子の心療部	1,000,000	補 委 株式会社インフュリジェント・コスモス研究機構（経済産業省・再委託）
三次元造形技術による極限擬似血管モデルの開発	田原 真也	形成外科学、形成外科、美容外科	5,993,814	補 委 独立行政法人国立精神・神経医療研究センター
神経変性疾患 iPS細胞由来疾患材料を用いた遺伝学的解析	戸田 達史	神経内科学・分子脳科学	13,000,000	補 委 独立行政法人科学技術振興機構
筋ジストロフィーおよびその関連疾患の分子病態解明、診断法確立と薬物治療の開発に関する研究	戸田 達史	神経内科学・分子脳科学	2,000,000	補 委 独立行政法人国立精神・神経医療研究センター
ESDにおける新規デバイスおよび臨床導入におけるアニマルモデルの開発	豊永 高史	消化器内科学、消化器内科、ICMRT（東）難治疾患病態解析学、光学医療治療部	2,000,000	補 委 独立行政法人国立がん研究センター

小計 累計
20 220

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
がん切除後の下顎骨再建法の標準化	橋川 和信	形成外科学、形成外科、美容外科	1,300,000	補 委 独立行政法人国立がん研究センター
トランス脂肪酸による動脈硬化性疾患の発生機序の解明と健康影響評価手法の確立	平田 健一	循環器内科学、循環器内科、冠動脈疾患治療部、不整脈先端治療学部門（寄附講座）	25,000,000	補 委 内閣府食品安全委員会
冠動脈疾患既往患者における高脂血症治療薬の血管イベント発症の二次予防効果および抗動脈硬化作用を評価する臨床研究	平田 健一	循環器内科学、循環器内科、冠動脈疾患治療部、不整脈先端治療学部門（寄附講座）	21,000	補 委 財団法人先端医療振興財団
頸動脈ステント留置術後の再狭窄に対するシロスタゾールの効果に関する多施設共同無作為化比較試験（CAS-CARE）	藤田 敦史	脳神経外科学、脳神経外科	682,500	補 委 財団法人先端医療振興財団
アンチセンスオリゴヌクレオチドを用いたデュシェンヌ型筋ジストロフィーオーダーメイド医療を産業化するシステムの確立	松尾 雅文	小児科学、小児科、周産母子センター（子）、親と子の心療部	682,500	補 委 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
筋ジストロフィーに対するトランスレーショナル・リサーチ	松尾 雅文	小児科学、小児科、周産母子センター（子）、親と子の心療部	2,700,000	補 委 独立行政法人国立精神・神経医療研究センター
早期臨床試験方法論の確立に関する研究	南 博信	腫瘍・血液内科	1,000,000	補 委 独立行政法人国立がん研究センター
個別化がん薬物療法を目的とした臨床薬理学的研究	南 博信	腫瘍・血液内科	1,400,000	補 委 独立行政法人国立がん研究センター
醸造副産物のスキンケア製品への利用技術の開発	吉田 優	消化器内科学、消化器内科、ICMRT（東）難治疾患病態解析学、光学医療治療部	3,476,550	補 委 財団法人新産業創造研究機構
StageIII（Dukes' C）結腸癌治療切除例に対する述語補助化学療法としてのカペシタビンの至適投与期間に関するランダム化第III総比較臨床試験	山下 公大	食道胃腸外科学、食道胃腸外科	105,000	補 委 財団法人がん集学的治療研究財団
術後補助化学療法におけるフッ化ピリミジン系薬剤の有用性に関する比較臨床試験（治療切除直腸癌に対するUFT療法とTS-1療法との比較検討）	山下 公大	食道胃腸外科学、食道胃腸外科	54,600	補 委 財団法人がん集学的治療研究財団
アルツハイマー病臨床評価の標準化研究	山本 泰司	精神医学、精神科神経科	310,842	補 委 バイオテクノロジー開発技術研究組合

小計 累計
12 232

- (注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
- 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Eur J Radiol	Oxygen-enhanced MRI vs. quantitatively assessed thin-section CT: Pulmonary functional loss assessment and clinical stage classification of asthmatics	Ohno Y, Koyama H, Matsumoto K, Onishi Y, Nogami M, Takenaka D, Matsumoto S, Sugimura K	放射線部
Eur J Radiol	Integrated FDG-PET/CT vs. standard radiological examinations: Comparison of capability for assessment of postoperative recurrence in non-small cell lung cancer patients	Takenaka D, Ohno Y, Koyama H, Nogami M, Onishi Y, Matsumoto K, Matsumoto S, Yoshikawa T, Sugimura K	放射線部
Eur J Radiol	State-of-the-art radiological techniques improve the assessment of postoperative lung function in patients with non-small cell lung cancer	Ohno Y, Koyama H, Nogami M, Takenaka D, Onishi Y, Matsumoto K, Matsumoto S, Maniwa Y, Yoshimura M, Nishimura Y, Sugimura K	放射線部
Eur Radiol	Comparison of STIR turbo SE imaging and diffusion-weighted imaging of the lung: capability for detection and subtype classification of pulmonary adenocarcinomas	Koyama H, Ohno Y, Aoyama N, Onishi Y, Matsumoto K, Nogami M, Takenaka D, Nishio W, Ohbayashi C, Sugimura K	放射線部
Eur J Radiol	3D automatic exposure control for 64-detector row CT: Radiation dose reduction in chest phantom study	Matsumoto K, Ohno Y, Koyama H, Kono A, Inokawa H, Onishi Y, Nogami M, Takenaka D, Araki T, Sugimura K	放射線部
Eur J Radiol	Quantitative bronchial luminal volumetric assessment of pulmonary function loss by thin-section MDCT in pulmonary emphysema patients	Koyama H, Ohno Y, Yamazaki Y, Onishi Y, Takenaka D, Yoshikawa T, Nishio M, Matsumoto S, Murase K, Nishimura Y, Sugimura K	放射線部
Radiology	Differentiation of malignant and benign pulmonary nodules with quantitative first-pass 320-detector row perfusion CT versus FDG PET/CT	Ohno Y, Koyama H, Matsumoto K, Onishi Y, Takenaka D, Fujisawa Y, Yoshikawa T, Konishi M, Maniwa Y, Nishimura Y, Ito T, Sugimura K	放射線部
Jpn J Radiol	Hepatic computed tomography perfusion: comparison of maximum slope and dual-input single-compartment methods	Kanda T, Yoshikawa T, Ohno Y, Kanata N, Koyama H, Nogami M, Takenaka D, Sugimura K	放射線部
Eur J Radiol	Non-small cell carcinoma: Comparison of postoperative intra- and extrathoracic recurrence assessment capability of qualitatively and/or quantitatively assessed FDG-PET/CT and standard radiological examinations	Onishi Y, Ohno Y, Koyama H, Nogami M, Takenaka D, Matsumoto K, Yoshikawa T, Matsumoto S, Maniwa Y, Nishimura Y, Sugimura K	放射線部
J Magn Reson Imaging	Dynamic MR perfusion imaging: capability for quantitative assessment of disease extent and prediction of outcome for patients with acute pulmonary thromboembolism	Ohno Y, Koyama H, Matsumoto K, Onishi Y, Nogami M, Takenaka D, Yoshikawa T, Matsumoto S, Sugimura K	放射線部
Cardiovasc Intervent Radiol	Ultrasound-Guided Radiological Placement of Central Venous Port via the Subclavian Vein: A Retrospective Analysis of 500 Cases at a Single Institute	Sakamoto N, Arai Y, Takeuchi Y, Takahashi M, Tsurusaki M, Sugimura K	放射線部
J Magn Reson Imaging	Ultra-short echo time (UTE) MR imaging of the lung: comparison between normal and emphysematous lungs in mutant mice	Takahashi M, Iogao O, Obara M, van Cauteren M, Ohno Y, Doi S, Kuro-o M, Malloy C, Hsia CC, Dimitrov I	放射線部
J Nucl Med	Complementary roles of whole-body diffusion-weighted MRI and 18F-FDG PET: the state of the art and potential applications	Kwee TC, Takahara T, Ochiai R, Koh DM, Ohno Y, Nakanishi K, Niwa T, Chenevert TL, Luijten PR, Alavi A	放射線部
Eur J Radiol	Quantitatively assessed CT imaging measures of pulmonary interstitial pneumonia: effects of reconstruction algorithms on histogram parameters	Koyama H, Ohno Y, Yamazaki Y, Nogami M, Kusaka A, Murase K, Sugimura K	放射線部
Magn Reson Med	Ultrashort echo time (UTE) MRI of the lung: assessment of tissue density in the lung parenchyma	Togao O, Tsuji R, Ohno Y, Dimitrov I, Takahashi M	放射線部

小計

15

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
肝胆脾画像	【肝画像診断 US・CT・MRIのNext Stage】 マルチスライスCTによる肝画像診断の進歩 肝灌流検査としての臨床応用	吉川武, 大野良治, 神田知紀, 金田直樹, 矢野嘉彦, 瀬尾靖, 福本巧, 具英成	放射線部
臨床放射線	急性動脈性出血に対するN-butyl-2-cyanoacrylate (NBCA) の使用経験	魚谷健祐, 山口雅人, 伊崎健太, 岡田卓也, 坂本憲昭, 井戸口孝二, 杉村和朗, 杉本幸司	放射線部
INNERVISION	【Step up MRI 2010 再び, 3Tである理由】 領域別に検証する3T MRIである理由 胸部領域 肺 文献的考察を踏まえた3T MRIの現状と展望	大野良治	放射線部
呼吸と循環	Current Opinion 呼吸器疾患の画像診断 MRIを中心に	大野良治	放射線部
日本磁気共鳴医学会雑誌	【臨床現場における3T MRIの実践】 Multi Transmit技術の使用経験	青山信和, 京谷勉輔, 神澤匡数, 山本慶彦, 福富朗世, 堀井慎太郎, 関谷俊範, 上田優, 川光秀昭, 大野良治, 杉村和朗	放射線部
J Exp Clin Cancer Res	The HPB-AML-1 cell line possesses the properties of mesenchymal stem cells	Ardianto B, Sugimoto T, Kawano S, Kasagi S, Jauharoh SN, Kurimoto C, Tatsumi E, Morikawa K, Kumagai S, Hayashi Y	輸血部
Kobe J Med Sci	Serum matrix metalloproteinase-3 as predictor of joint destruction in rheumatoid arthritis, treated with non-biological disease modifying anti-rheumatic drugs	Mamehara A, Sugimoto T, Sugiyama D, Morinobu S, Tsuji G, Kawano S, Morinobu A, Kumagai S	輸血部
日本臨床	【広範囲血液・尿化学検査免疫学的検査 [第7版] その数値をどう読むか】 免疫学的検査 細胞性免疫 ナチュラルキラー (NK) 細胞活性、リンホカイン活性化キラー細胞活性 (LAK活性)、キラーT細胞分化因子 (KHF)	杉本健, 旗智さおり, 小柴賢洋, 熊谷俊一	輸血部
Semin Reprod Med	Cell-type specific actions of progesterone receptor modulators in the regulation of uterine leiomyoma growth	Yoshida S, Ohara N, Xu Q, Chen W, Wang J, Nakabayashi K, Sasaki H, Morikawa A, Maruo T	周産母子センター
Eastern Journal of Medicine	Genetic disorders associated with neonatal jaundice	Morioka I, Morikawa S, Yusoff S, Harahap IS, Nishimura N, Yokoyama N, Matsuo M, Van Rostenberghe H, Nishio H	周産母子センター
Case Report Ophthalmol	Bilateral Optic Disc Anomalies Associated with PAX2 Mutation in a Case of Potter Sequence	Tagami M, Honda S, Morioka I, Matsuo M, Negi A	周産母子センター
産婦人科治療	【これだけは知っておきたい胎児の診断と治療】 先天性トキソプラズマ、サイトメガロウイルス感染症に対する出生前医療	山田秀人, 西川鑑, 山本智宏, 水江由佳, 西平順, 森實真由美, 園山綾子, 平久進也, 森岡一朗, 峰松俊夫	周産母子センター
産婦人科治療	【知っておきたい周産期感染症の知識】 先天性サイトメガロウイルス感染症の胎児・新生児治療	山田秀人, 森岡一朗, 森實真由美, 園山綾子, 谷村憲司, 松尾希世美, 松尾雅文, 峰松俊夫, 古谷野伸, 井上直樹	周産母子センター
Tissue Eng Part C Methods	Nondestructive Evaluation of Cell Numbers in Bone Marrow Stromal Cells /beta-tricalcium phosphate Composites Using Ultrasound	Oe K, Miwa M, Nagamune K, Sakai Y, Lee SY, Niikura T, Iwakura T, Hasegawa T, Shibamura N, Hata Y, Kuroda R, Kurosaka M	リハビリテーション部
J Dent Res	Efficient cell-seeding into scaffolds improves bone formation	Hasegawa T, Miwa M, Sakai Y, Niikura T, Lee SY, Oe K, Iwakura T, Kurosaka M, Komori T	リハビリテーション部

小計 累計

15 30

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Tissue Eng Part A	Bone regeneration properties of granulocyte colony-stimulating factor via neovascularization and osteogenesis	Ishida K, Matsumoto T, Sasaki K, Mifune Y, Tei K, Kubo S, Matsushita T, Takayama K, Akisue T, Tabata Y, Kurosaka M, Kuroda R	リハビリテーション部
Cell Transplant	Local Transplantation of G-CSF-Mobilized CD34 Cells in a Patient with Tibial Nonunion: A Case Report	Kuroda R, Matsumoto T, Miwa M, Kawamoto A, Mifune Y, Fukui T, Kawakami Y, Niikura T, Lee SY, Oe K, Shoji T, Kuroda T, Horii M, Yokoyama A, Ono T, Koibuchi Y, Kawamata S, Fukushima M, Kurosaka M, Asahara T	リハビリテーション部
Acta Chir Iugosl	Endoscopic treatment for early stage colorectal tumors: the comparison between EMR with small incision, simplified ESD, and ESD using the standard flush knife and the ball tipped flush knife	Toyonaga T, Man-i M, Chinzei R, Takada N, Iwata Y, Morita Y, Sanuki T, Yoshida M, Fujita T, Kutsumi H, Hayakumo T, Inokuchi H, Azuma T	光学医療診療部
Endoscopy	Retrospective study of technical aspects and complications of endoscopic submucosal dissection for laterally spreading tumors of the colorectum	Toyonaga T, Man-i M, Fujita T, East JE, Nishino E, Ono W, Morita Y, Sanuki T, Yoshida M, Kutsumi H, Inokuchi H, Azuma T	光学医療診療部
Endoscopy	Endoscopic retrieval method using a small grip-seal plastic bag for large colorectal resection specimens after endoscopic submucosal dissection	Tanaka S, Toyonaga T, East J, Obata D, Fujiwara S, Wakahara C, Masuda A, Man-i M, Morita Y, Sanuki T, Fujita T, Yoshida M, Kutsumi H, Azuma T	光学医療診療部
Aliment Pharmacol Ther	The performance of a novel ball-tipped Flush knife for endoscopic submucosal dissection: a case-control study	Toyonaga T, Man-i M, Fujita T, Nishino E, Ono W, Morita Y, Sanuki T, Masuda A, Yoshida M, Kutsumi H, Inokuchi H, Azuma T	光学医療診療部
Endoscopy	Modified fishing-line traction system in endoscopic submucosal dissection of large esophageal tumors	Tsao SKK, Toyonaga T, Morita Y, Fujita T, Hayakumo T, Azuma T	光学医療診療部
Surgery Frontier	【ロボット手術と最新の内視鏡外科手術】 ロボット手術、NOTESにおける実時間的手術ナビゲーション	杉本真樹, 森田圭紀, 松岡雄一郎, 万井真理子, 藤原昌子, 佐貫毅, 吉田優, 豊永高史, 早雲孝信, 久津見弘, 田中統一, 東健	光学医療診療部
消化器内視鏡	【これがNOTESだ】 NOTESに用いられる機器 NOTESの画像支援診断と電磁力的手術ナビゲーションシステム	杉本真樹, 森田圭紀, 松岡雄一郎, 万井真理子, 藤原昌子, 佐貫毅, 吉田優, 豊永高史, 早雲孝信, 久津見弘, 東健	光学医療診療部
臨床外科	【外科医のための大腸癌の診断と治療】 大腸癌の内視鏡治療 内視鏡的粘膜下層剥離術	森田圭紀, 豊永高史, 東健	光学医療診療部
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	早期胃癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術	藤原昌子, 森田圭紀, 豊永高史, 東健	光学医療診療部
消化器内視鏡	【もう一步進んだ経鼻内視鏡】 経鼻内視鏡の早期胃癌に対するESDへの応用	森田圭紀, 増田充弘, 田中心和, 藤原昌子, 若原ちか, 豊永高史, 東健	光学医療診療部
臨床消化器内科	【ESD・NOTESの将来展望 消化器内視鏡治療の最前線】 ESDの国際化に向けて必要な技術革新とは?	森田圭紀, 藤原昌子, 田中心和, 豊永高史, 東健	光学医療診療部
消化器内視鏡	【やっぱり大切、基本手技】 高周波電流と電気手術器	吉村兼, 豊永高史, 森田圭紀, 東健	光学医療診療部
胃がんperspective	レジデントからのQ&A 体部大腸の早期胃癌に対するESDのコツを教えてください	豊永高史, 田中心和	光学医療診療部

小計 累計

15 45

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
健康管理事業団研究助成論文集	内視鏡的粘膜下層剥離術を受ける患者のリスク予防の行動に関する研究。患者が抱く関心に基づく効果的な退院指導を目指して	長尾式子, 安東沙江, 樋谷綾, 有田瑞江, 豊永高史, 宮脇郁子	光学医療診療部
麻酔	ERAS (enhanced recovery after surgery) プロトコルとそのエビデンス	宇佐美眞, 濱田康弘, 三好真琴	栄養管理部
臨床放射線	急性動脈性出血に対するN-butyl-2-cyanoacrylate (NBCA) の使用経験	魚谷健祐, 山口雅人, 伊崎健太, 岡田卓也, 坂本憲昭, 井戸口孝二, 杉村和朗, 杉本幸司	血管内治療センター
Pediatr Res	A polymorphic mutation, c. -3279T>G, in the UGT1A1 promoter is a risk factor for neonatal jaundice in the Malay population	Yusoff S, Takeuchi A, Ashi C, Tsukada M, Ma'amor NH, Zilfalil BA, Yusoff NM, Nakamura T, Hirai M, Harahap ISK, Gunadi, Lee MJ, Takaoka Y, Nishimura N, Morikawa S, Morioka I, Yokoyama N, Matsuo M, Nishio H, Van Rostenberghe H	薬剤部
Med Chem	Effects of quinone derivatives, such as 1,4-naphthoquinone, on DNA polymerase inhibition and anti-inflammatory action	Kobayashi K, Nishiumi S, Nishida M, Hirai M, Azuma T, Yoshida H, Mizushima Y, Yoshida M	薬剤部
臨床外科	【外科医のための大腸癌の診断と治療】 大腸癌の内視鏡治療 内視鏡的粘膜下層剥離術	森田圭紀, 豊永高史, 東健	消化器内科
消化器内視鏡	【もう一步進んだ経鼻内視鏡】 経鼻内視鏡の早期胃癌に対するESDへの応用	森田圭紀, 増田充弘, 田中心和, 藤原昌子, 若原ちか, 豊永高史, 東健	消化器内科
臨床消化器内科	【ESD・NOTESの将来展望 消化器内視鏡治療の最前線】 ESDの国際化に向けて必要な技術革新とは?	森田圭紀, 藤原昌子, 田中心和, 豊永高史, 東健	消化器内科
消化器内視鏡	【やっぱり大切、基本手技】 高周波電流と電気手術器	吉村兼, 豊永高史, 森田圭紀, 東健	消化器内科
Arterioscler Thromb Vasc Biol	Oral administration of an active form of vitamin D3 (calcitriol) decreases atherosclerosis in mice by inducing regulatory T cells and immature dendritic cells with tolerogenic functions	Takeda M, Yamashita T, Sasaki M, Nakajima K, Kita T, Shinohara M, Ishida T, Hirata K	循環器内科
J Lipid Res	Targeted deletion of endothelial lipase increases HDL particles with anti-inflammatory properties both in vitro and in vivo	Hara T, Ishida T, Kojima Y, Tanaka H, Yasuda T, Shinohara M, Toh R, Hirata K	循環器内科
Medical Technology	【動脈硬化を診る リスク評価と病態の検査】 脂質・リポ蛋白の検査 リポ蛋白の調節因子 血管内皮リパーゼ	安田知行, 石田達郎	循環器内科
Proc Natl Acad Sci U S A	Interleukin 6 signaling promotes anti-aquaporin 4 autoantibody production from plasmablasts in neuromyelitis optica	Chihara N, Aranami T, Sato W, Miyazaki Y, Miyake S, Okamoto T, Ogawa M, Toda T, Yamamura T	神経内科
Lancet Neurol	Efficacy and safety of leuprorelin in patients with spinal and bulbar muscular atrophy (JASMITT study): a multicentre, randomised, double-blind, placebo-controlled trial	Katsuno M, Banno H, Suzuki K, Takeuchi Y, Kawashima M, Yabe I, Sasaki H, Aoki M, Morita M, Nakano I, Kanai K, Ito S, Ishikawa K, Mizusawa H, Yamamoto T, Tsuji S, Hasegawa K, Shimohata T, Nishizawa M, Miyajima H, Kanda F, Watanabe Y, Nakashima K, Tsujino A	神経内科
J Clin Invest	Adult combined GH, prolactin, and TSH deficiency associated with circulating PIT-1 antibody in humans	Yamamoto M, Iguchi G, Takeno R, Okimura Y, Sano T, Takahashi M, Nishizawa H, Handayaningshi AE, Fukuoka H, Tobita M, Saitoh T, Tojo K, Mokubo A, Morinobu A, Iida K, Kaji H, Seino S, Chihara K, Takahashi Y	免疫内科

小計 累計

15 60

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Clin Invest	Adult combined GH, prolactin, and TSH deficiency associated with circulating PIT-1 antibody in humans	Yamamoto M, Iguchi G, Takeno R, Okimura Y, Sano T, Takahashi M, Nishizawa H, Handayaningshi AE, Fukuoka H, Tobita M, Saitoh T, Tojo K, Mokubo A, Morinobu A, Iida K, Kaji H, Seino S, Chihara K, Takahashi Y	糖尿病・内分泌内科
Int J Hematol	Progressive osteosclerosis and visceral calcification after cord blood transplantation	Asada N, Ishii S, Wakahashi K, Kawano H, Kawamori Y, Nishikawa S, Minagawa K, Okamura A, Shimoyama M, Katayama Y, Hayashi Y, Itoh T, Tanimoto M, Matsui T	腫瘍・血液内科
Ann Oncol	Possible alternative strategy for stage I imatinib-sensitive testicular seminoma; lessons from a case associated with Philadelphia chromosome-positive acute lymphoblastic leukemia	Okamura A, Wakahashi K, Ishii S, Katayama Y, Yamamoto K, Matsui T	腫瘍・血液内科
Bone Marrow Transplant	Delayed neutrophil engraftment in cord blood transplantation with intensive administration of mycophenolate mofetil for GVHD prophylaxis	Okamura A, Shimoyama M, Ishii S, Wakahashi K, Asada N, Kawano H, Kawamori Y, Nishikawa S, Minagawa K, Katayama Y, Matsui T	腫瘍・血液内科
Transplant Proc	The impact of early rehabilitation on the duration of hospitalization in patients after allogeneic hematopoietic stem cell transplantation	Inoue J, Ono R, Okamura A, Matsui T, Takekoshi H, Miwa M, Kurosaka M, Saura R, Shimada T	腫瘍・血液内科
抗悪性腫瘍薬コンサルトブック 薬理学特性に基づく治療	III 各領域におけるがん薬物療法のとらえ方 E. 造血器がん	岡村篤夫	腫瘍・血液内科
理学療法科学	同種造血幹細胞移植患者の運動イメージはリハビリテーションにより改善するか?	井上順一郎, 小野玲, 牧浦大祐, 竹腰久容, 黒坂昌弘, 岡村篤夫, 佐浦隆一	腫瘍・血液内科
理学療法科学	Eastern Cooperative Oncology Group Performance Status Scaleはクリーンルーム内での同種造血幹細胞移植患者の身体活動量を反映しているか?	井上順一郎, 小野玲, 竹腰久容, 三輪雅彦, 黒坂昌弘, 岡村篤夫, 松井利充, 佐浦隆一	腫瘍・血液内科
理学療法科学	Eastern Cooperative Oncology Group Performance Status Scaleはクリーンルーム内での同種造血幹細胞移植患者の身体活動量を反映しているか?	井上順一郎, 小野玲, 竹腰久容, 三輪雅彦, 黒坂昌弘, 岡村篤夫, 松井利充, 佐浦隆一	血液内科
臨床免疫・アレルギー科	【注目される好酸球関連疾患】 特発性好酸球増多症候群 (hypereosinophilic syndrome; HES)	定明子, 松井利充	血液内科
日本臨床	【分子標的薬治療 癌から他疾患までの治療をめざして】 作用機序からみた分子標的薬 細胞膜受容体阻害薬	松井利充	血液内科
臨床血液	Myeloproliferative Neoplasms 本邦における慢性好酸球性白血病/特発性好酸球増多症候群の臨床像と治療	定明子, 松井利充	血液内科
J Infect Chemother	A case of pandemic 2009 influenza A (H1N1) in a patient with HIV infection	Iwata K, Shinya K, Makino A, Yoshida H, Kinoshita S, Ohji G, Kato K	感染症内科
Intern Med	Effect of neutrophil elastase inhibitor (sivelestat sodium) in the treatment of acute lung injury (ALI) and acute respiratory distress syndrome (ARDS): a systematic review and meta-analysis	Iwata K, Doi A, Ohji G, Oka H, Oba Y, Takimoto K, Igarashi W, Gremillion DH, Shimada T	感染症内科
J Infect Chemother	Progressive disseminated histoplasmosis in an immunocompetent patient as an underrecognized imported mycosis in Japan	Ohji G, Kikuchi K, Inoue K, Imoto K, Yamamoto S, Hosokawa N, Kamei K, Iwata K	感染症内科

小計 累計

15 75

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
病院内/免疫不全関連感染症診療の考え方と進め方	耐性グラム陰性桿菌の治療薬	大路 剛	感染症内科
Annual Review呼吸器	治療の進歩 多剤耐性緑膿菌の治療戦略	大路剛	感染症内科
Mod Rheumatol	Etanercept (ETN) with methotrexate (MTX) is better than ETN monotherapy in patients with active rheumatoid arthritis despite MTX therapy: a randomized trial	Kameda H, Ueki Y, Saito K, Nagaoka S, Hidaka T, Atsumi T, Tsukano M, Kasama T, Shiozawa S, Tanaka Y, Takeuchi T	リウマチ科
Int J Clin Rheumatol	The cause of systemic lupus erythematosus: implication of 'self-organized criticality theory of autoimmunity' on the pathogenesis of systemic lupus erythematosus	Shiozawa S	リウマチ科
Mod Rheumatol	Mathematical basis of affected sib-pair analysis: an extension to X-linked loci	Tsukamoto Y, Komai K, Tsumiyama K, Sakai Y, Shiozawa S	リウマチ科
Mol Vis	Molecular characterization of the 5'-UTR of retinal dystrophin reveals a cryptic intron that regulates translational activity	Kubokawa I, Takeshima Y, Ota M, Enomoto M, Okizuka Y, Mori T, Nishimura N, Awano H, Yagi M, Matsuo M	小児科
Mol Genet Metab	A Japanese child with asymptomatic elevation of serum creatine kinase shows PTRF-CAVIN mutation matching with congenital generalized lipodystrophy type 4	Dwianingsih EK, Takeshima Y, Itoh K, Yamauchi Y, Awano H, Malueka RG, Nishida A, Ota M, Yagi M, Matsuo M	小児科
Pediatr Nephrol	Severe Alport syndrome in a young woman caused by a t(X;1)(q22.3;p36.32) balanced translocation	Iijima K, Nozu K, Kamei K, Nakayama M, Ito S, Matsuoka K, Ogata T, Kaito H, Nakanishi K, Matsuo M	小児科
J Hum Genet	Mutation spectrum of the dystrophin gene in 442 Duchenne/Becker muscular dystrophy cases from one Japanese referral center	Takeshima Y, Yagi M, Okizuka Y, Awano H, Zhang Z, Yamauchi Y, Nishio H, Matsuo M	小児科
Pediatr Int	Effect of CPS14217C>A genotype on valproic-acid-induced hyperammonemia	Yagi M, Nakamura T, Okizuka Y, Oyazato Y, Kawasaki Y, Tsuneishi S, Sakaeda T, Matsuo M, Okumura K, Okamura N	小児科
Pediatr Hematol Oncol	Association of genetic polymorphisms with hepatotoxicity in patients with childhood acute lymphoblastic leukemia or lymphoma	Horinouchi M, Yagi M, Imanishi H, Mori T, Yanai T, Hayakawa A, Takeshima Y, Hijioka M, Okamura N, Sakaeda T, Matsuo M, Okumura K, Nakamura T	小児科
J Hum Genet	Contemporary retrotransposition of a novel non-coding gene induces exon-skipping in dystrophin mRNA	Awano H, Malueka RG, Yagi M, Okizuka Y, Takeshima Y, Matsuo M	小児科
J Clin Endocrinol Metab	The pharmacological characteristics of molecular-based inherited salt-losing tubulopathies	Nozu K, Iijima K, Kanda K, Nakanishi K, Yoshikawa N, Satomura K, Kaito H, Hashimura Y, Ninchoji T, Komatsu H, Kamei K, Miyashita R, Kugo M, Ohashi H, Yamazaki H, Mabe H, Otsubo A, Igarashi T, Matsuo M	小児科
Methods in Molecular Biology: Exon skipping	Optimizing RNA/ENA chimeric antisense oligonucleotides using in vitro splicing	Takeshima, Y, Yagi, M, Matsuo, M	小児科
医学のあゆみ	小児科学 Duchenne型筋ジストロフィーの新しい治療戦略	松尾雅文	小児科

小計 累計
15 90

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
日本小児科学会雑誌	幼児期に繰り返す嘔吐発作で発症したメチルマロン酸血症の同胞例	粟野宏之, 八木麻理子, 起塚庸, 小林弘典, 長谷川有紀, 山口清次, 坂本修, 大浦敏博, 竹島泰弘, 松尾雅文	小児科
精神科治療学	【若年性認知症に対する精神科の役割】気分障害と若年性認知症をどう診分けるか アルツハイマー病を中心に	長谷川典子, 山本泰司, 前田潔	精神科神経科
老年精神医学雑誌	【認知症の発症にかかわる遺伝子】 α -シヌクレイン	山本泰司, 小田陽彦, 前田潔	精神科神経科
Eur J Radiol	Oxygen-enhanced MRI vs. quantitatively assessed thin-section CT: Pulmonary functional loss assessment and clinical stage classification of asthmatics	Ohno Y, Koyama H, Matsumoto K, Onishi Y, Nogami M, Takenaka D, Matsumoto S, Sugimura K	放射線科
Eur J Radiol	Integrated FDG-PET/CT vs. standard radiological examinations: Comparison of capability for assessment of postoperative recurrence in non-small cell lung cancer patients	Takenaka D, Ohno Y, Koyama H, Nogami M, Onishi Y, Matsumoto K, Matsumoto S, Yoshikawa T, Sugimura K	放射線科
Eur J Radiol	State-of-the-art radiological techniques improve the assessment of postoperative lung function in patients with non-small cell lung cancer	Ohno Y, Koyama H, Nogami M, Takenaka D, Onishi Y, Matsumoto K, Matsumoto S, Maniwa Y, Yoshimura M, Nishimura Y, Sugimura K	放射線科
Eur Radiol	Comparison of STIR turbo SE imaging and diffusion-weighted imaging of the lung: capability for detection and subtype classification of pulmonary adenocarcinomas	Koyama H, Ohno Y, Aoyama N, Onishi Y, Matsumoto K, Nogami M, Takenaka D, Nishio W, Ohbayashi C, Sugimura K	放射線科
Eur J Radiol	Comparison of capability of dynamic O ₂ -enhanced MRI and quantitative thin-section MDCT to assess COPD in smokers	Ohno Y, Koyama H, Yoshikawa T, Matsumoto K, Aoyama N, Onishi Y, Takenaka D, Matsumoto S, Nishimura Y, Sugimura K	放射線科
Eur J Radiol	Quantitative bronchial luminal volumetric assessment of pulmonary function loss by thin-section MDCT in pulmonary emphysema patients	Koyama H, Ohno Y, Yamazaki Y, Onishi Y, Takenaka D, Yoshikawa T, Nishio M, Matsumoto S, Murase K, Nishimura Y, Sugimura K	放射線科
Kobe J Med Sci	Effect of perceptual learning on motor skills of hands: a functional magnetic resonance imaging study	Yamada M, Kawachi T, Kawamitsu H, Yamada T, Konishi J, Fujii M, Sugimura K, Maeda K, Kawamata T	放射線科
Magn Reson Imaging	A case of Budd-Chiari syndrome: Gd-EOB-DTPA-enhanced MR findings	Kitajima K, Yoshikawa T, Seo Y, Ohno Y, Yano Y, Miki A, Kanda T, Kanata N, Azuma T, Sugimura K	放射線科
臨床画像	【関節の画像診断の新たな展開】膝関節診断の話題	藤井正彦, 岩間祐基, 後藤一, 黒田良祐, 久保晴司, 杉村和朗	放射線科
日本磁気共鳴医学会雑誌	【臨床現場における3T MRIの実践】Multi Transmit技術の使用経験	青山慎和, 京谷勉輔, 神澤匡数, 山本慶彦, 福富朗世, 堀井慎太郎, 関谷俊範, 上田優, 川光秀昭, 大野良治, 杉村和朗	放射線科
Int J Pharm	In vitro and in vivo antioxidant properties of chlorogenic acid and caffeic acid	Sato Y, Itagaki S, Kurokawa T, Ogura J, Kobayashi M, Hirano T, Sugawara M, Iseki K	薬剤部
ハイリスク薬の薬学的管理/薬局での考え方と対応	精神神経剤のリスク	山下和彦, 平井みどり	薬剤部

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
週刊薬事新報 2671	手術部における薬剤師業務 手術部での医薬品の適正使用を目指して	横本博雄, 平井みどり	薬剤部
医薬品情報学	第1章10項, 医療機関における医薬品情報室の業務	谷藤亜希子, 平野剛, 平井みどり	薬剤部
病気と薬パーフェクト BOOK 2011	全身性エリテマトーデス	多田恵理, 平井みどり	薬剤部
病気と薬パーフェクト BOOK 2010	SLE	多田恵理, 平井みどり	薬剤部
病気と薬パーフェクト BOOK 2011	食道癌	平野剛, 平井みどり	薬剤部
病気と薬パーフェクト BOOK 2011	胃癌	平野剛, 平井みどり	薬剤部
医薬品情報・評価学	医薬品情報を理解するための医療用語	平野剛, 平井みどり	薬剤部
TDM研究	ACMIA法で異常高値を示す症例の判別法の検討	植田貴史, 山森元博, 小野由加里, 田中健太, 松本久美子, 大松秀明, 角本幹夫, 横本博雄, 平野剛, 平井みどり	薬剤部
医療薬学	In vitro実験系による肺がん化学療法レジメンの抗腫瘍効果の評価	斎藤由起子, 平野剛, 沖洋充, 笠師久美子, 菅原満, 小林正紀, 高橋夏子, 板垣史郎, 井関健	薬剤部
医療薬学	放射線治療に伴う口腔粘膜障害に対する予防・軽減効果が期待される物質の探索	板垣史郎, 中田千絵, 平野剛, 廣野瑠美, 笠師久美子, 菅原満, 高橋夏子, 小林正紀, 井関健	薬剤部
医療薬学	In vitro実験系によるFOLFIRI療法およびmFOLFOX6療法レジメンの有効性およびEGFR発現変動の評価	林えり子, 小林正紀, 高橋夏子, 平野剛, 板垣史郎, 山田武宏, 井関健	薬剤部
Geriatr Gerontol Int	Usefulness of 18F-fluorodeoxyglucose positron emission tomography for diagnosis of asymptomatic giant cell arteritis in a patient with Alzheimer's disease	Kushida S, Akisaki T, Yasuda H, Moriyama H, Hara K, Nagata M, Taniguchi M, Urakami K, Yokono K, Sakurai T	総合内科
Acta Chir Iugosl	Endoscopic treatment for early stage colorectal tumors: the comparison between EMR with small incision, simplified ESD, and ESD using the standard flush knife and the ball tipped flush knife	Toyonaga T, Man-i M, Chinzei R, Takada N, Iwata Y, Morita Y, Sanuki T, Yoshida M, Fujita T, Kutsumi H, Hayakumo T, Inokuchi H, Azuma T	消化器内科
Endoscopy	Retrospective study of technical aspects and complications of endoscopic submucosal dissection for laterally spreading tumors of the colorectum	Toyonaga T, Man-i M, Fujita T, East JE, Nishino E, Ono W, Morita Y, Sanuki T, Yoshida M, Kutsumi H, Inokuchi H, Azuma T	消化器内科
Endoscopy	Endoscopic retrieval method using a small grip-seal plastic bag for large colorectal resection specimens after endoscopic submucosal dissection	Tanaka S, Toyonaga T, East J, Obata D, Fujiwara S, Wakahara C, Masuda A, Man-i M, Morita Y, Sanuki T, Fujita T, Yoshida M, Kutsumi H, Azuma T	消化器内科

小計 累計

15 120

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Aliment Pharmacol Ther	The performance of a novel ball-tipped Flush knife for endoscopic submucosal dissection: a case-control study	Toyonaga T, Man-I M, Fujita T, Nishino E, Ono W, Morita Y, Sanuki T, Masuda A, Yoshida M, Kutsumi H, Inokuchi H, Azuma T	消化器内科
日本癌治療学会誌	1/2期子宮頸癌に対する根治的放射線治療の過渡的解析	吉田賢史, 西村英輝, 宮脇大輔, 佐々木良平, 中林幸二, 森田宏紀, 吉田茂樹, 山田秀人, 河辺哲也, 岡本欣晃	産科婦人科
産婦人科治療	【これだけは知っておきたい胎児の診断と治療】 先天性トキソプラズマ、サイトメガロウイルス感染症に対する出生前医療	山田秀人, 西川鑑, 山本智宏, 水江由佳, 西平順, 森實真由美, 園山綾子, 平久進也, 森岡一朗, 峰松俊夫	産科婦人科
産婦人科の実際	【産科医療における遺伝学】 出生前遺伝子診断の実際	山崎峰夫, 森田宏紀, 森實真由美	産科婦人科
産婦人科の実際	【産科医療における遺伝学】 不育と遺伝因子	天野真理子, 森實真由美, 山田秀人	産科婦人科
母子保健情報	【周産期医療の向上を目指して 予知・予防・治療とシステムの最前線[産科編]】 治療の進歩 胎内治療の現況 サイトメガロウイルス感染	山田秀人	産科婦人科
奈良県産婦人科医会誌	先天性感染症に対する新たな出生前医療	山田秀人	産科婦人科
日本医事新報	難治性習慣流産の免疫グロブリン療法	山田秀人	産科婦人科
産婦人科の実際	【産科領域の未承認薬 エビデンスを求めて】 免疫グロブリンを用いた症候性先天性サイトメガロウイルス感染症の胎児治療	山田秀人, 森實真由美, 松田秀雄, 若松太, 古谷健一, 山田俊, 水上尚典, 八重樫伸生, 室月淳, 上塘正人, 丸山有子, 平野秀人, 池ノ上克, 峰松俊夫, 松岡隆, 阪西通夫, 齊藤滋, 岡田俊則, 川鏑市郎, 高橋雄一郎, 上田敏子, 佐藤幸保	産科婦人科
臨床泌尿器科	泌尿器科医に必要なPET検査の知識 有用性と問題点 前立腺癌診療におけるPET (PET/CT) の役割	北島一宏, 千田道雄, 杉村和朗	放射線科
Head Neck	Nuclear factor-kappaB expression as a novel marker of radioresistance in early-stage laryngeal cancer	Yoshida K, Sasaki R, Nishimura H, Okamoto Y, Suzuki Y, Kawabe T, Saito M, Otsuki N, Hayashi Y, Soejima T, Nibu K, Sugimura K	放射線腫瘍科
Cancer	High-dose proton therapy and carbon-ion therapy for stage I nonsmall cell lung cancer	Iwata H, Murakami M, Demizu Y, Miyawaki D, Terashima K, Niwa Y, Mima M, Akagi T, Hishikawa Y, Shibamoto Y	放射線腫瘍科
J Dermatol	Molecular mapping of lymph node metastases by real-time reverse transcription polymerase chain reaction in two melanoma patients	Abe-Mukumoto S, Mori T, Hino R, Sakabe JI, Fukamachi S, Bito T, Nakamura M, Kabashima K, Tokura Y	皮膚科
Immunotherapy	Antimelanoma immunotherapy: clinical and preclinical applications of IL-12 family members	Nagai H, Oniki S, Fujiwara S, Yoshimoto T, Nishigori C	皮膚科
J Dermatol	Pharmacogenomics of metabotropic glutamate receptor subtype 1 and in vivo malignant melanoma formation	Abdel-Daim M, Funasaka Y, Komoto M, Nakagawa Y, Yanagita E, Nishigori C	皮膚科

小計 累計
15 135

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業)神経皮膚症候群に関する調査研究平成21年度分担研究報告書	色素性乾皮症の現状把握:診断の確立と確定診断例のデータベース作成 XPA遺伝子ノックダウンによる色素性乾皮症A群における神経症状発症の機序の解明	錦織千佳子	皮膚科
からだと光の事典	光発癌の機序	錦織千佳子	皮膚科
皮膚科サブスペシャリティシリーズ 1冊でわかる皮膚がん	色素性乾皮症と皮膚がん	錦織千佳子	皮膚科
日本皮膚科学会雑誌	皮膚科セミナー(第63回) 高発癌性皮膚疾患(遺伝と皮膚癌) 母斑性基底細胞癌症候群	錦織千佳子	皮膚科
Biotherapy	【紫外線と皮膚の老化と病態】 紫外線による皮膚の老化と腫瘍発生のメカニズム	錦織千佳子	皮膚科
皮膚科の臨床	遺伝子解析により診断した異型ポルフィリン症の1例	舩岡恵律子, 尾藤利憲, 岡昌宏, 中野創, 錦織千佳子	皮膚科
皮膚病診療	【小児の先天性皮膚疾患】 臨床例 小児の色素性乾皮症バリエーション型	小野竜輔, 正木太朗, 谷岡未樹, 西谷奈生, 清水彩子, 神戸直智, 松江弘之, 錦織千佳子	皮膚科
皮膚科の臨床	"CLINICOLOR" 遺伝子解析により診断に至った異型ポルフィリン症の1例	舩岡恵律子, 尾藤利憲, 岡昌宏, 中野創, 錦織千佳子	皮膚科
皮膚の科学	異型ポルフィリン症の1例	舩岡恵律子, 尾藤利憲, 岡昌宏, 錦織千佳子, 中野創	皮膚科
J Surg Res	Effect of Oxygenated Perfluorocarbon on Isolated Islets During Transportation	Terai S, Tsujimura T, Li S, Hori Y, Toyama H, Shinzaki M, Matsumoto I, Kuroda Y, Ku Y	肝胆膵外科
World J Gastroenterol	Surgical spacer placement and proton radiotherapy for unresectable hepatocellular carcinoma	Komatsu S, Hori Y, Fukumoto T, Murakami M, Hishikawa Y, Ku Y	肝胆膵外科
Int J Oncol	The role of autophagy in the treatment of pancreatic cancer with gemcitabine and ionizing radiation	Mukubou H, Tsujimura T, Sasaki R, Ku Y	肝胆膵外科
Br J Surg	Risk factors for survival and local recurrence after particle radiotherapy for single small hepatocellular carcinoma	Komatsu S, Murakami M, Fukumoto T, Hori Y, Hishikawa Y, Ku Y	肝胆膵外科
膵臓の内視鏡外科手術	HALSによる腹腔鏡下尾側膵切除術	松本逸平, 新聞 亮, 具 英成	肝胆膵外科
肝胆膵画像	【肝画像診断 US・CT・MRIのNext Stage】 マルチスライスCTによる肝画像診断の進歩 肝灌流検査としての臨床応用	吉川武, 大野良治, 神田知紀, 金田直樹, 矢野嘉彦, 瀬尾晴, 福本巧, 具英成	肝胆膵外科

小計 累計
15 150

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
癌と化学療法	スベーター手術と粒子線治療による2段階治療が有効であった仙骨脊索腫の1例	高橋応典, 福本巧, 楠信也, 土田忍, 木戸正浩, 武部敦志, 粟津正英, 片岡庸子, 松本逸平, 味木徹夫, 堀裕一, 鈴木知志, 黒田大介, 村上昌雄, 菱川良夫, 具英成	肝胆膵外科
癌と化学療法	肝細胞癌術後リンパ節再発に対しリンパ節切除術と経皮的肝灌流化学療法を施行し長期生存を得た1例	津川大介, 福本巧, 楠信也, 土田忍, 千堂宏義, 木戸正浩, 高橋応典, 武部敦志, 粟津正英, 片岡庸子, 松本逸平, 味木徹夫, 堀裕一, 鈴木知志, 黒田大介, 具英成	肝胆膵外科
癌と化学療法	肝切除と経皮的肝灌流 (PIHP) の2段階治療 (Dual Tx) が奏効したVp4門脈腫瘍栓 (PVTT) を伴う肝細胞癌 (HCC) の1例	中馬正志, 福本巧, 楠信也, 土田忍, 木戸正浩, 高橋応典, 津川大介, 粟津正英, 片岡庸子, 松本逸平, 堀裕一, 黒田大介, 具英成	肝胆膵外科
外科	【必読 最新の肝切除(その2)】 Back flow perfusion法を用いた門脈腫瘍栓合併肝癌に対する肝切除	木戸正浩, 福本巧, 具英成	肝胆膵外科
癌と化学療法	スベーター手術と粒子線治療による2段階治療が有効であった仙骨脊索腫の1例	高橋応典, 福本巧, 楠信也, 土田忍, 木戸正浩, 武部敦志, 粟津正英, 片岡庸子, 松本逸平, 味木徹夫, 堀裕一, 鈴木知志, 黒田大介, 村上昌雄, 菱川良夫, 具英成	食道胃腸外科
癌と化学療法	肝細胞癌術後リンパ節再発に対しリンパ節切除術と経皮的肝灌流化学療法を施行し長期生存を得た1例	津川大介, 福本巧, 楠信也, 土田忍, 千堂宏義, 木戸正浩, 高橋応典, 武部敦志, 粟津正英, 片岡庸子, 松本逸平, 味木徹夫, 堀裕一, 鈴木知志, 黒田大介, 具英成	食道胃腸外科
癌と化学療法	肝切除と経皮的肝灌流 (PIHP) の2段階治療 (Dual Tx) が奏効したVp4門脈腫瘍栓 (PVTT) を伴う肝細胞癌 (HCC) の1例	中馬正志, 福本巧, 楠信也, 土田忍, 木戸正浩, 高橋応典, 津川大介, 粟津正英, 片岡庸子, 松本逸平, 堀裕一, 黒田大介, 具英成	食道胃腸外科
Eur J Radiol	State-of-the-art radiological techniques improve the assessment of postoperative lung function in patients with non-small cell lung cancer	Ohno Y, Koyama H, Nogami M, Takenaka D, Onishi Y, Matsumoto K, Matsumoto S, Maniwa Y, Yoshimura M, Nishimura Y, Sugimura K	呼吸器外科
Cancer Sci	Overexpression of Necl-5 correlates with unfavorable prognosis in patients with lung adenocarcinoma	Nakai R, Maniwa Y, Tanaka Y, Nishio W, Yoshimura M, Okita Y, Ohbayashi C, Satoh N, Ogita H, Takai Y, Hayashi Y	呼吸器外科
Contraception	Translational research with progesterone receptor modulator motivated by the use of levonorgestrel-releasing intrauterine system	Maruo T, Ohara N, Yoshida S, Nakabayashi K, Sasaki H, Xu Q, Chen W, Yamada H	産科婦人科
J Clin Virol	Single cytomegalovirus strain associated with fetal loss and then congenital infection of a subsequent child born to the same mother	Nagamori T, Koyano S, Inoue N, Yamada H, Oshima M, Minematsu T, Fujieda K	産科婦人科
Recent advances in reproductive immunology	Current concepts on immunological etiologies in recurrent spontaneous abortion and intravenous immunoglobulin therapy	Yamada H, Ohara N, Amano M	産科婦人科
Reprod Med Biol	Intravenous immunoglobulin therapy for aspirin-heparinoid-resistant antiphospholipid syndrome	Shimada S, Yamada H, Atsumi T, Yamada T, Sakuragi N, Minakami H	産科婦人科
第16回ヘルペス感染症フォーラム	CMV 胎内感染の制御: 治療	山田 秀人	産科婦人科
J Neurosurg	Utility of diffusion tensor imaging in the acute stage of mild to moderate traumatic brain injury for detecting white matter lesions and predicting long-term cognitive function in adults	Matsushita M, Hosoda K, Naitoh Y, Yamashita H, Kohmura E	脳神経外科

累計
小計

15 165

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Neurol Med Chir (Tokyo)	Rosette-forming glioneuronal tumor of the fourth ventricle—case report	Arai A, Sasayama T, Tamaki M, Sakagami Y, Enoki E, Ohbayashi C, Kohmura E	脳神経外科
Minim Invasive Neurosurg	Endoscopic transnasal transmaxillary transpterygoid approach to the parapharyngeal space: an anatomic study	Taniguchi M, Kohmura E	脳神経外科
機能的脳神経外科	当施設でのITB療法治療症例について	水川克, 鶴山淳, 荒井篤, 内橋義人, 森下暁二, 近藤威, 甲村英二	脳神経外科
Tissue Eng Part C Methods	Nondestructive Evaluation of Cell Numbers in Bone Marrow Stromal Cells /beta-tricalcium phosphate Composites Using Ultrasound	Oe K, Miwa M, Nagamune K, Sakai Y, Lee SY, Niiikura T, Iwakura T, Hasegawa T, Shibamura N, Hata Y, Kuroda R, Kurosaka M	整形外科
J Dent Res	Efficient cell-seeding into scaffolds improves bone formation	Hasegawa T, Miwa M, Sakai Y, Niiikura T, Lee SY, Oe K, Iwakura T, Kurosaka M, Komori T	整形外科
Transplant Proc	The impact of early rehabilitation on the duration of hospitalization in patients after allogeneic hematopoietic stem cell transplantation	Inoue J, Ono R, Okamura A, Matsui T, Takekoshi H, Miwa M, Kurosaka M, Saura R, Shimada T	整形外科
J Tissue Eng Regen Med	Safety of autologous bone marrow-derived mesenchymal stem cell transplantation for cartilage repair in 41 patients with 45 joints followed for up to 11 years and 5 months	Wakitani S, Okabe T, Horibe S, Mitsuoka T, Saito M, Koyama T, Nawata M, Tensho K, Kato H, Uematsu K, Kuroda R, Kurosaka M, Yoshiya S, Hattori K, Ohgushi H	整形外科
Tissue Eng Part A	Bone regeneration properties of granulocyte colony-stimulating factor via neovascularization and osteogenesis	Ishida K, Matsumoto T, Sasaki K, Mifune Y, Tei K, Kubo S, Matsushita T, Takayama K, Akisue T, Tabata Y, Kurosaka M, Kuroda R	整形外科
Cell Transplant	Local Transplantation of G-CSF-Mobilized CD34+ Cells in a Patient with Tibial Nonunion: A Case Report	Kuroda R, Matsumoto T, Miwa M, Kawamoto A, Mifune Y, Fukui T, Kawakami Y, Niiikura T, Lee SY, Oe K, Shoji T, Kuroda T, Horii M, Yokoyama A, Ono T, Koibuchi Y, Kawamata S, Fukushima M, Kurosaka M	整形外科
日本手外科学会雑誌	臙組織再生に適した生体吸収性高分子 scaffoldの形状の検討	乾淳幸, 国分毅, 牧野健, 名倉一成, 坂田亮介, 黒坂昌弘	整形外科
臨床評価	再生医療臨床研究の現状 各シーズの臨床研究進捗状況 骨軟骨 難治性骨折 (偽関節) 患者を対象とした自家末梢血 CD34陽性細胞移植による骨・血管再生療法	黒田良祐, 黒坂昌弘, 浅原孝之, 松本知之	整形外科
臨床整形外科	軟骨再生 基礎と臨床 骨髄細胞による軟骨修復	黒田良祐, 石田一成, 松本知之, 脇谷滋之, 黒坂昌弘	整形外科
中部日本整形外科学会災害外科学会雑誌	CT-free navigation systemを使用したTKAの術後短期臨床成績	中野直樹, 松本知之, 松下雄彦, 久保晴司, 黒田良祐, 黒坂昌弘	整形外科
日本整形外科学会雑誌	体外増幅ヒトCD34陽性細胞を用いた難治性骨折に対する新規治療法の開発	川上洋平, 庄司太郎, 松本知之, 美松泰, 川本篤彦, 伊井正明, 福井友章, 黒田良祐, 黒坂昌弘, 浅原孝之	整形外科
日本整形外科学会雑誌	ラット大腿骨偽関節モデルにおけるG-CSF動員CD34陽性細胞移植の治療効果の検討	福井友章, 美松泰, 松本知之, 庄司太郎, 川上洋平, 伊井正明, 川本篤彦, 黒田知之, 新倉隆宏, 三輪雅彦, 黒田良祐, 黒坂昌弘, 浅原孝之	整形外科

累計
小計
15 180

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
整形・災害外科	分子レベルからみた整形外科疾患(シリーズVI(1)) CD271陽性骨髄間質細胞を用いた軟骨再生	美松泰, 松本知之, 黒田良祐, 黒坂昌弘, 村澤聡, 浅原孝之	整形外科
理学療法科学	同種造血幹細胞移植患者の運動イメージはリハビリテーションにより改善するか?	井上順一郎, 小野玲, 牧浦大祐, 竹腰久容, 黒坂昌弘, 岡村篤夫, 佐浦隆一	整形外科
理学療法科学	Eastern Cooperative Oncology Group Performance Status Scaleはクリーンルーム内での同種造血幹細胞移植患者の身体活動量を反映しているか?	井上順一郎, 小野玲, 竹腰久容, 三輪雅彦, 黒坂昌弘, 岡村篤夫, 松井利充, 佐浦隆一	整形外科

小計
3
計
183

注1

当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断されるものを100件以上記入すること。(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)

2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合には、主たる発表者の氏名を記入すること。

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法
及び紹介患者に対する医療提供の実績

○ 病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院長 杉村 和朗
閲覧担当者氏名	薬剤部長 平井 みどり 総務課長 深澤 博昭 管理課長 西谷 龍三 研究支援課長 寺田 明 医事課長 福山 麻梨子
閲覧の求めに応じる場所	応接室

○ 病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0件
閲覧者別	医師	延 0件
	歯科医師	延 0件
	国	延 0件
	地方公共団体	延 0件

○ 紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	76.9 %	算定期間	平成22年4月1日 ~ 平成23年3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数	16,509人	
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数	17,472人	
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数	1,496人	
	D: 初診の患者の数	28,682人	

(注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

規則第1条の11第1項各号及び第9条の23第1項各号に掲げる体制の確保の状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有 ・ 無
・ 指針の主な内容： 別紙のとおり	
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 12 回
・ 活動の主な内容： 別紙のとおり	
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 14 回
・ 研修の主な内容： 別紙のとおり	
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
・ 医療機関内における事故報告等の整備 (有 ・ 無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： 別紙のとおり	
⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (3 名) ・ 無
⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 (10 名) ・ 無
⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有 ・ 無
・ 所属職員： 専任 (3) 名 兼任 (17) 名 ・ 活動の主な内容： (1) インシデント審議依頼やヒヤリ・ハット事例に関する情報の収集 (2) 収集された情報とその分析に基づき、病院内で具体的な対策の企画、実施 (3) 医療現場への的確な情報の提供 (4) 医療安全管理マニュアルの作成 (5) 医療事故防止の教育・学習の展開等の任務を行う (6) 医療相談の報告に基づく指導	
⑧ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じられる体制の確保状況	有 ・ 無

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	(有) ・ 無
<p>指針の主な内容:</p> <p>院内感染対策に関する基本的考え方、院内感染対策のための委員会・組織、院内感染対策のための職員等に対する研修に関する基本方針、院内感染発生時の対応(報告体制含む)に関する基本方針、患者・家族等に対する指導およびインフォームドコンセントと当該指針の閲覧に関する基本方針、その他院内感染対策の推進のために必要な基本方針(サーベイランス・コンサルテーション・職業感染対策・マニュアルの編集・院内環境の整備・地域連携)</p>	
② 院内感染のための委員会の開催状況	院内感染対策委員会…年12回(月1回実施) 感染制御部会…年12回(月1回実施)
<p>活動の主な内容:</p> <p>MRSA及び耐性菌の検出情報、院内ラウンド内容、新型インフルエンザ対応、職業感染予防(結核曝露対策、ワクチン接種、針刺し・切創予防など)、院内感染予防マニュアルの改訂、院内必修講習会の内容などを検討・実施計画立案している。</p>	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 48 回
<p>研修の主な内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規採用者全員に対し院内感染防止対策の基本について年1回オリエンテーション。 ・ 全職種に対して、職員必修講習会として年2回(職員全体で同じ内容を計14回実施)、医療安全部門と共に時期に応じて院内感染対策上重要なポイントおよびトピックスや事例について講演。 ・ 職種別(医師、看護師、診療技術部門、委託業者等)にも各々年2~14回、各職種に応じた現場で遵守すべき感染対策の知識や技術について講義やトレーニングを実施している。 ・ 新たな問題が生じた際の緊急職員集会(このたびの多剤耐性菌の報道などに対して)の開催。 	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
<p>病院における発生状況の報告等の整備 (有) ・ 無)</p> <p>その他の改善のための方策の主な内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定期(週1回)抗菌薬の使用状況と感染対策実施状況確認(ラウンド)し、必要時指導する。 ・ 抗菌薬使用状況調査し毎週開催の抗菌薬適正使用プロジェクトで抗菌薬の使用法を検討し、随時介入指導。 ・ 随時、現場医療従事者からのコンサルテーションをうけて、即応。 ・ 侵襲処置・医療器具関連感染、針刺し・切創のサーベイランスを実施。 ・ 血流感染、手術創感染、血液・体液等のサーベイランスを実施。 ・ 職員のワクチン接種プログラムを計画・実施する。 ・ 6年次医学科及び保健学科学士の個別計画実習を通じて、次世代へ院内感染対策を伝達。 	

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	○有 ・ 無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 2 回
<ul style="list-style-type: none">研修の主な内容： 麻薬管理 内服薬処方箋の記載方法について	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
<ul style="list-style-type: none">手順書の作成 (○有 ・ 無)業務の主な内容： 医薬品の採用・購入、調剤、服薬指導、安全使用に関する内容、ハイリスク薬に関する事項	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none">医薬品に係る情報の収集の整備 (○有 ・ 無)その他の改善のための方策の主な内容：<ul style="list-style-type: none">● 重大な事例は、医療の質・安全管理部ミーティング、医薬品安全管理委員会にて報告や改善策の検討を行っている。● 必要な情報は、外来、病棟等の各部署に紙媒体で配布すると共に、病院情報システムへの掲載や院内各種会議での報告を行っている。	

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	○有 ・ 無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 66 回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <p>人工呼吸器、輸液・シリンジポンプ、徐細動器、補助循環、血液浄化装置についての操作方法及び、管理上の注意点とトラブルシューティングについて。</p> <p>全職員に対して、職員必修講習会として除細動器と人工呼吸器の安全操作と管理について年2回（同じ内容を14回）実施</p>	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<p>・ 計画の作成 ○有 ・ 無</p> <p>・ 保守点検の主な内容：</p> <p>院内の臨床工学技士による、定期点検（消耗品交換含む）と、メーカー実施における点検報告書の管理。</p>	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<p>・ 医療機器に係る情報の収集の整 ○有 ・ 無</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <p>院内必修講習会において、医療機器に関する安全情報の提供と不具合報告の連絡体制の整備。</p> <p>医療情報端末（電子カルテ）を用いての安全情報の共有</p>	